

令和 5 年第 2 回定例会

防災環境産業委員会資料

(繰越明許費)

- 令和 4 年度茨城県一般会計予算繰越明許費 1

(出資法人)

- 公益財団法人茨城県消防協会【消防安全課】 2

令和 5 年 6 月 1 6 日

防災・危機管理部

令和4年度茨城県一般会計予算繰越明許費繰越計算書 [令和5年度第2回定例会 報告2～3ページより]

(単位 円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳		
					既収入 特定財源	未収入 特定財源	一般財源
4 生活環境費	2 防災費	LPガス料金負担軽減支援事業費	376,500,000	376,500,000	—	国庫 376,500,000	—
	3 環境保全費	原子力災害対策事業費	595,859,000	595,859,000	—	国庫 595,859,000	—

2 令和4年(2022)年度事業実績

①事業内容

【公益1事業（消防防災技術の向上及び消防団等の組織の強化）の主な事業】

(1) 消防団長研修会

令和4年7月7日(木)に県との共催により、笠間市の「笠間中央公民館」において開催し「5月1日に発生した結城市建物火災における消防団活動について」と題して結城市消防団長 稲葉 英雄氏に、「平成30年豪雨における消防団活動について」と題して消防団等充実強化アドバイザー(広島県 呉市消防団長) 新宅 修宗氏に講演を行っていただいた。

(2) (公財) 日本消防協会主催研修事業

第22回消防団幹部候補中央特別研修及び第49回消防団幹部特別研修

消防団の幹部候補として活躍が期待される消防団員に対し、特別研修を実施し、将来の消防団幹部を育成するもので、幹部特別研修としてつくば市消防団副団長1名、幹部候補中央特別研修として、阿見町消防団員3名と水戸市消防団員2名が参加した。

(3) 茨城県女性消防団員活性化大会

県内の女性消防団員が一堂に会し、日ごろの活動について情報交換と市町村を超えた交流を行うことにより、より幅広い視野と知識を習得し、女性消防団員の活動がより一層活性化することを目的として、令和4年12月15日(木)に県庁9階講堂で次のとおり開催した。

○ 講演・演題：「デージー分団の花を咲かせて ～魅力ある女性消防団となるために～」

講師：三重県津市消防団津方面団デージー分団 分団長 櫻川 政子 氏

(4) 支部別消防団長懇談会

消防団の活性化対策に関する意見交換を行うため、消防団長、消防庁及び消防主管課長等の出席を得て、県内6支部で下記のとおり開催した。

支部名	開催日	開催場所
県南北部	12月23日(金)	つくば市消防本部
県北	1月18日(水)	常陸大宮市消防本部
県南南部	1月20日(金)	牛久市役所
県央	1月27日(金)	笠間市消防本部
県西	2月3日(金)	坂東離宮
鹿行	2月15日(水)	潮来市役所

※例年開催している消防ポンプ操法大会は新型コロナウイルス感染症拡大等に伴い、延期または中止となった。

【公益2事業（消防職・団員の士気の高揚と組織の強化）の主な事業】

(1) 消防殉職者慰霊祭の執行

令和4年10月25日(火)に県立消防学校の「殉職消防団員・職員之碑」前において、県内殉職者79柱のご遺族を招待し、ご来賓多数出席の下、慰霊祭を執り行った。

(2) 消防大会の開催

令和4年10月25日(火)に県立消防学校において、県との共催により、消防大会を開催して優良分団等の定例表彰を行った。

併せて消防発展の推進を図り「安全で住みよい郷土茨城」の実現を期する決議をした。

- (3) 消防関係者叙勲・褒章等受章祝賀会の開催
令和5年2月10日(金)に「水戸京成ホテル」において、令和4年消防関係者叙勲・褒章等受章者(春・秋合計64名)を招待し、祝賀会を開催した。
- (4) 退職消防団長への報償
市町村長から具申のあった、退職消防団長3名に対し、記念楯を贈呈した。
- (5) 退職消防団員への報償
市町村長から具申のあった在職5年以上15年未満の退職消防団員の436名に対し、県知事との連名により感謝状及び記念品を贈呈した。

【公益3事業(地域連携の強化及び消防防災思想の普及広報活動)の主な事業】

- (1) 地域交流活動促進事業への助成
消防団の活性化と地域ぐるみの防災体制づくりを促進するため、住民と企業等との交流活動等を行った6消防団に対し、その経費の一部を助成した。
また、消防団員を雇用するなど、消防団に協力的な事業所を認定する「消防団協力事業所表示制度」に基づき、2市の2事業所に表示証を購入し配布した。
- (2) 機関紙「茨城消防」の発行
隔月1回(6,300部/2回,6,150部/4回)発行し、県内の消防機関等に配布した。
- (3) 防火ポスター等の配布
(公財)日本消防協会が発行する月刊誌や防火ポスターを県内市町村及び関係機関に配布した。
- (4) 新聞掲載・ラジオ放送
「火災予防運動週間」及び「防災の日」に新聞掲載やラジオ放送等を活用し、防火防災思想の普及に努めた。

【共益事業(消防団員等を対象とした共済事業)の主な事業】

- (1) 弔慰金・見舞金の贈呈
消防団員・職員の死亡、傷病について、(公財)茨城県消防協会弔慰金等支給規程に定める弔慰金を贈呈した。(弔慰金:16名 484,675円)
- (2) 福祉共済事業
(公財)日本消防協会が行う消防職・団員のための福祉共済制度の事務処理を行った。
加入団体:52(44団,7部,協会事務局) 加入者数:21,669名
掛金総額:64,954,250円 交付共済金:22,422,000円(623件)
- (3) 火災共済事業
生活協同組合全日本消防人共済会が行う消防職・団員のための火災共済制度の事務処理を行った。
加入団体:20(18団体,1本部,協会事務局) 加入者数:6,903名
掛金総額:5,958,680円 交付共済金:1,500,000円(1件)

②収支状況

(単位：千円)

	金額	摘要
基本財産運用益	4,129	有価証券、定期預金、県債
受取会費	4,967	各市町村、消防長会
受取補助金等	17,013	県、(公財)日本消防協会
事業収益	7,992	受託事業、福祉共済等事業、事業参加者負担金
その他の収入	289	預金利息、広告料等
経常収益計①	34,390	
事業費	30,272	
管理費	3,108	
経常費用計②	33,380	
当期経常増減額③ (①-②)	1,010	
経常外収益計④	0	
経常外費用計⑤	0	
当期経常外増減額⑥ (④-⑤)	0	
法人税等⑦	0	
当期一般正味財産増減額 (当期利益)⑧ (③+⑥-⑦)	1,010	
正味財産期首残高⑨	329,504	
当期指定正味財産増減額⑩	0	
正味財産期末残高⑪ (⑧+⑨+⑩)	330,514	

③補助金等の受入状況

(単位：千円)

	金額	摘要
出資金	0	
補助金	17,013	県補助金 11,760 (公財)日本消防協会補助金 5,253
委託金	2,106	消防大会委託金 1,389 ポンプ操法大会委託金 0 退職消防団員報償委託金 717
貸付金	0	
損失補償限度額 年度末残高	0	

3 令和5年度事業計画

①事業内容

事業名	計画の概要
<p>1 公益1事業 (消防防災技術の向上及び消防団等の組織の強化)</p> <p>(1) 75周年記念事業消防ポンプ操法競技大会</p> <p>(2) 全国消防操法競技大会</p> <p>(3) 消防救助技術大会</p> <p>(4) 消防ポンプ操法大会審査員研修会</p> <p>(5) 消防団長研修会</p> <p>(6) 消防団員指導員研修</p> <p>(7) 日本消防協会主催研修事業への参加</p> <p>(8) 女性消防団員支部別情報交流会等助成</p> <p>(9) 女性消防団員活性化大会</p> <p>(10) 支部別団長等懇談会</p> <p>(11) 理事研修会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団員の消防ポンプ操法技術の向上及び士気高揚を図るため、全市町村が参加して県内6地区で県と共催で第74回茨城県消防ポンプ操法競技大会を実施する。 ・ 第25回全国女性消防操法大会の出場隊に激励金を支給する。 ・ 消防職員の救助技術の向上を図るため、県消防長会との共催で実施する。 ・ 消防ポンプ操法競技大会審査員を養成するため研修会を実施する。 ・ 消防団長を対象として、消防団活動の諸問題について調査研修を実施する。 ・ 消防団員の防災技術の向上を図るため、消防団の指導者を対象に研修会を実施する。 ・ (公財)日本消防協会が行う消防団幹部研修に参加するための連絡調整を行う。 ・ 支部内において、女性消防団員の活動状況についての情報交流会を実施する場合に経費の一部を助成するとともに、新たに女性消防団を結成する消防団に対し、活動服購入等経費の一部を助成する。 ・ 県内女性消防団員及び関係者が一堂に会し、さまざまな活動事例に触れ、更なる団員活動の充実強化を図る。 ・ 県内6支部において、消防団活性化や団員確保対策等について意見交換を行う。 ・ 県消防協会理事を対象として、県外災害事象等の視察研修を実施する。

<p>2 公益2事業 (消防職・団員の士気の高揚と組織の強化)</p> <p>(1)消防殉職者慰霊祭</p> <p>(2)全国消防殉職者慰霊祭</p> <p>(3)消防大会</p> <p>(4)定例表彰</p> <p>(5)消防叙勲・褒章等受章祝賀会</p> <p>(6)退職消防団長報償</p> <p>(7)退職消防団員等報償</p> <p>(8)健康増進事業</p> <p>(9)消防車両等寄贈</p> <p>(10)海外視察研修</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消防業務遂行中に殉職した消防職・団員の御霊を慰めるため慰霊祭を執行する。 ・殉職した消防職・団員の本県遺族とともに、全国慰霊祭に参加する。 ・消防防災思想の高揚と消防関係者の功績者の表彰を行うため、県との共催で実施する。 ・(公財)日本消防協会が行う定例表彰に候補者を具申し、表彰式に出席し表彰物品を伝達する。 ・令和5年の消防関係叙勲・褒章等受章者及び所属消防団長・消防長等を一堂に会し、祝賀会を開催する。 ・退職消防団長に感謝状と記念品を贈呈する。 ・県の委託を受け、在職期間5年以上～15年未満の退職消防団員に感謝状と記念品を贈呈する。 ・消防団員福祉共済制度等の加入促進を図るとともに、加入団体に健康増進器具等を配布する。 ・発展途上国等の要請により、廃車する消防車両等を寄贈するための連絡調整を行う。 ・(公財)日本消防協会が行う海外視察研修に参加するための連絡調整を行う。
<p>3 公益3事業 (地域連携の強化及び消防防災思想の普及広報活動)</p> <p>(1)地域交流活動促進事業の助成</p> <p>(2)県内消防関係団体への助成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団員相互及び消防団と住民・企業等との交流活動を行う消防団に対し、活動に要する経費の一部を助成する。 ・県内消防関係団体の各種活動に対し経費の一部を助成する。 ・消防団又は県消防協会各支部が行う教育訓練事業 ・消防職・団員を対象とする海外消防事情視察研修に参加する経費の助成 ・民間防火組織の育成を図るために、県女性防火・防災クラブ連絡協議会及び県幼少年女性防火・防災委員会が行う活動 ・県消防長会の各種研究部会が行う活動

<p>(3)機関紙の発行</p> <p>(4)防火ポスターの配布</p> <p>(5)新聞掲載・ラジオ放送</p> <p>(6)幼年少年女性防火・防災大会</p> <p>(7)役員会議</p> <p>(8)関東甲信地区消防協会会議</p> <p>(9)事務局長会議</p> <p>(10)関東甲信地区消防協会事務局長会議</p> <p>(11)日本消防協会各種事業担当者会議</p> <p>(12)その他各種調査等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・元消防団長等で組織する県消防纏会が行う活動 ・県内6支部が行う支部活動 ・「茨城消防」を隔月発行し、県内消防団、消防本部及び関係機関に配布するほかホームページにも掲載する ・(公財)日本消防協会が発行する月刊誌や防火ポスターを県内消防団及び消防本部へ配布する。 ・火災予防運動週間及び防災の日に新聞広告等を活用し、防火防災思想の普及に努める。 ・県、県幼年少年女性防火・防災委員会、県女性防火・防災クラブ連絡協議会との共催により、県内の民間防火組織の交流を深め、火災予防思想の普及高揚を図るため開催する。 ・(公財)日本消防協会が行う役員会議に出席する。 ・関東甲信地区都県において輪番で開催される関東甲信地区消防協会会議を開催する。 ・(公財)日本消防協会が行う消防協会事務局長会議に出席する。 ・関東甲信地区都県において輪番で開催される関東甲信地区消防協会事務局長会議に出席する。 ・(公財)日本消防協会が行う関東甲信地区の消防協会事業担当者会議に出席する。 ・他都道府県消防協会等からの照会事項等に対応する。
<p>4 共益事業 (消防団員等を対象とした共済事業)</p> <p>(1)弔慰金・見舞金の贈呈</p> <p>(2)福祉共済事業</p> <p>(3)火災共済事業</p> <p>(4)消防個人年金事業</p> <p>(5)その他共済事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消防職・団員の死亡又は傷病について、弔慰金又は見舞金を贈呈する。 ・(公財)日本消防協会が行う消防職・団員のための福祉共済制度の事務処理を行う。 ・(公財)日本消防協会が行う消防職・団員のための火災共済制度の事務処理を行う。 ・(公財)日本消防協会が行う消防職・団員のための消防個人年金制度の事務処理を行う。 ・(公財)日本消防協会が行う婦人消防隊員等のための福祉共済制度等の事務処理を行う。

②収支計画

(単位：千円)

	金額	摘要
基本財産運用益	4,129	有価証券、定期預金、県債
受取会費	6,214	各市町村、各消防本部
受取補助金等	18,775	県、(公財)日本消防協会
事業収益	10,273	受託事業、福祉共済等事業、事業参加者負担金
その他の収入	8,332	預金利息、前年度からの繰越等
経常収益計①	47,723	
事業費	43,268	
管理費	5,350	
経常費用計②	48,623	
当期経常増減額③ (①-②)	▲900	
経常外収益計④	0	
経常外費用計⑤	0	
当期経常外増減額⑥ (④-⑤)	0	
法人税等⑦	0	
当期一般正味財産増減額 (当期利益)⑧ (③+⑥-⑦)	▲900	
正味財産期首残高⑨	328,291	
当期指定正味財産増減額⑩	0	
正味財産期末残高⑪ (⑧+⑨+⑩)	327,391	

③補助金等の受入予定

(単位：千円)

	金額	摘要
出資金	0	
補助金	18,775	県補助金 13,162 (公財)日本消防協会補助金 5,613
委託金	3,383	消防大会委託金 1,388 ポンプ操法大会委託金 1,257 退職消防団員報償委託金 738
貸付金	0	
損失補償限度額	0	
年度末残高	0	

令和 5 年第 2 回定例会

防災環境産業委員会資料

(主な事務事業等の経過)

1	防災ヘリコプターの納品について	【消防安全課】	1
2	茨城県広域避難計画の改定について	【原子力安全対策課】	3
3	「(仮称)いばらき原子力防災アプリ」の開発について	【原子力安全対策課】	4
4	移動手段(バス)の確保に向けた取組状況について	【原子力安全対策課】	6
5	東海第二発電所の安全性検証に係る取組状況について	【原子力安全対策課】	7

令和 5 年 6 月 1 6 日

防災・危機管理部

1 防災ヘリコプターの納品について

消防安全課

1 当初契約の概要

- (1) 名称 BK117 D-3
- (2) 相手方 川崎重工業株式会社
- (3) 契約額 1,647,800,000 円
- (4) 契約日 令和3年7月15日
- (5) 納入期限 令和5年6月30日

2 納品時期に関する調整

川崎重工業株式会社（以下「川重」という。）より、新型コロナウイルス感染症及び半導体不足の影響により、防災ヘリコプター（以下「新型機」という。）の設計・開発が遅れ、納品が遅延するとの報告を受けていたところである。

県と川重で調整した結果、下記のとおり納品されることとなり、納品遅延への対応として、川重は代替機を継続して無償で貸与することとなった。

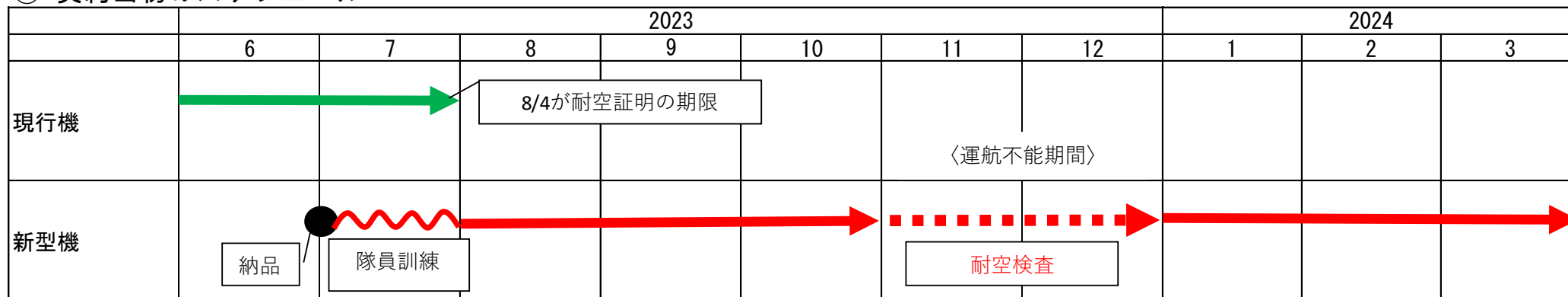
物品名	前回報告(3月14日)時点での想定納品日	想定される納品日
防災ヘリコプター	令和5年9月30日	令和6年1月31日
消火タンク	令和6年3月31日	

3 納品遅延に伴う対応（川重との調整結果）

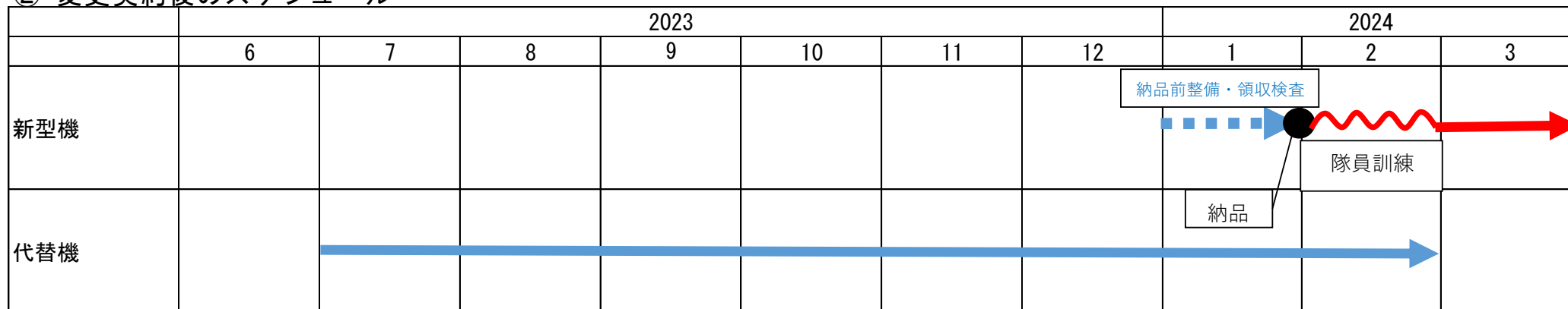
- (1) 新型機は、消火タンクを搭載した上で、令和6年1月31日に納品する。
- (2) 当初契約の納入期限（令和5年6月30日）から、新型機が納品され防災航空業務が可能になるまでの期間、代替機を無償で借り受ける。
- (3) 代替機を使用することにより、運航不能期間が発生することなく、防災航空業務を実施できる。
- (4) これらの調整結果を踏まえ、納入期限を令和6年1月31日とする一部変更契約を締結する。

【参考】防災ヘリコプターの納品スケジュール及び代替機の提供期間

① 契約当初のスケジュール



② 変更契約後のスケジュール



→ 運航可能期間

■■■■■■ 運航不能期間

2 茨城県広域避難計画の改定について

原子力安全対策課

1. 改定理由

令和2年国勢調査人口（確定値）が公表され、避難対象人口に変更があったため、対象人口の時点修正等を行ったもの。

2. 主な改定内容

(1) 避難対象人口を令和2年国勢調査人口（確定値）に併せて変更。

区分	市町村名	H27(2015) 国勢調査人口	R2(2020) 国勢調査人口	増減
PAZ	東海村	37,713	37,891	178
	日立市	24,808	24,525	▲283
	ひたちなか市	1,113	1,085	▲28
	那珂市	1,012	950	▲62
	PAZ 計	64,646	64,451	▲195
UPZ	日立市	160,246	149,982	▲10,264
	ひたちなか市	154,576	154,731	155
	那珂市	53,264	52,552	▲712
	水戸市	270,783	270,685	▲98
	常陸太田市	51,066	48,602	▲2,464
	高萩市	28,600	26,819	▲1,781
	笠間市	36,066	35,483	▲583
	常陸大宮市	37,304	34,672	▲2,632
	鉾田市	13,996	13,819	▲177
	茨城町	32,921	31,401	▲1,520
	大洗町	16,886	15,715	▲1,171
	城里町	19,132	17,515	▲1,617
	大子町	99	83	▲16
	UPZ 計	874,939	852,059	▲22,880
総計	PAZ・UPZ 計	939,585	916,510	▲23,075

(2) 「施設敷地緊急事態要避難者」の定義を原子力災害対策指針に合わせて変更。

(改訂前)

- ・自ら避難することが困難な要配慮者で、避難の実施により健康リスクが高まらない者
- ・安定ヨウ素剤を事前配布されていない者
- ・安定ヨウ素剤の服用が不適切な者



(改定後)

PAZ内の住民等であって、施設敷地緊急事態の段階で避難等の予防的防護措置を実施すべき者として次に掲げる者をいう。

- イ 要配慮者（災害対策基本法第8条第2項第15号に規定する要配慮者をいう。）
（ロ又はハに該当する者を除く。）のうち、避難の実施に通常以上の時間がかかる者
- ロ 妊婦、授乳婦、乳幼児及び乳幼児とともに避難する必要のある者
- ハ 安定ヨウ素剤を服用できないと医師が判断した者

3 「(仮称) いばらき原子力防災アプリ」の開発について

原子力安全対策課

1 目的

原子力災害に係る住民の防護措置は、住民の居住地等によって避難等のタイミングやとるべき行動が異なる。特に、PAZ・UPZ内に多くの住民を抱える本県においては、円滑な避難を実現するため、住民に適切な行動を促す必要がある。

災害時の住民への情報発信は、防災行政無線、広報車、テレビ・ラジオ、緊急速報メール、ホームページ、SNS等、あらゆる広報媒体を活用し実施することとしているが、これらの媒体は広く広報できる一方、同一情報の発信となり、住民の属性ごとに情報を出し分けることは困難である。

このため、住民の属性ごとに個別に情報発信できるスマートフォンアプリを開発し新たな情報伝達手段として構築しようとするもの。

2 概要

- ・開発主体 茨城県
- ・事業費 約 25,000 千円 (国の原子力発電施設等緊急時安全対策交付金を活用)
- ・プラットフォーム iOS 及び Android
- ・対象ユーザー 主に PAZ・UPZ 内の全住民 (左記以外の住民も利用は可能)
- ・主な機能
 - ① 住民の属性ごとに個別に情報を発信
(PAZ・UPZの別/避難単位別 等)
 - ② 双方向の情報発信
(住民側の反応を発信側で確認可)
 - ③ 原子力災害に関するワンストップ情報の取得
(避難所、避難退避時検査場所、避難ルート、空間放射線量率など)

3 公募・開発スケジュール(予定)

～6月7日	公募公告期間
6月中旬	審査、事業者選定
6月下旬	契約締結、開発開始
秋～冬	市町村の避難訓練等においてデモ版を実証
2月下旬	アプリ供用開始

【参考】いばらき原子力防災アプリ_イメージ

事故進展の状況

警戒事態
(AL)

施設敷地緊急事態
(SE)

全面緊急事態
(GE)

放射性物質放出後

PAZ (SE要避難者 ※1)

□□さん、
避難の準備を始めてください。
了解

□□さん、
避難を開始してください。
避難先は〇〇です。
了解

PAZ (一般)

〇〇さん、
避難の準備を始めてください。
了解

〇〇さん、
避難を開始してください。
避難先は〇〇です。
了解

- ① 原子力災害時の進展状況
- ② 住民の属性に応じて発出する、「情報発信」の1例

UPZ (一般・要配慮者 ※2)

××さん、
屋内退避の準備を始めてください。
了解

××さん、
屋内にいてください。
了解

××さん、
引き続き屋内にいてください。
避難所は開設されていません。
了解

××さん、
避難を開始してください。
避難先は〇〇です。
了解

※1：施設敷地緊急事態要避難者
要配慮者のうち、避難の実施に通常以上の時間がかかる者(病院・社会福祉施設の入院・入所者、自ら避難することが困難な住宅の高齢者等)や妊婦、授乳婦、乳幼児及び乳幼児とともに避難する必要がある方等

※2：要配慮者(高齢者、障害者、乳幼児等)

4 移動手段（バス）の確保に向けた取組状況について

原子力安全対策課

移動手段（バス）の確保に当たっては、交通事業者等の理解と協力をいただきながら進めていく必要があることから、県では、交通事業者の運転手などを対象に、研修を実施するとともに、バス等の円滑な配車に向けた配車オペレーションシステムを活用した訓練などに参加いただくなど、交通事業者の理解促進に向けて取り組んでいる。

1 バス運転手への研修

（一社）茨城県バス協会に所属するバス事業者の営業所を訪問し、バス運転手に対して、緊急時の対応等を理解いただくための研修を実施。

【事業者数及び研修の実施状況（2023年6月12日時点）】

PAZ・UPZ内（24事業者）：21事業者、約740名に実施

※UPZ外事業者を対象とした研修についてはバス協会と協議中

2 バス等配車オペレーションシステムの操作訓練

バス事業者のほか、医療機関や社会福祉施設が参加する訓練を実施。

【訓練実施状況】

年度	実施日	参加事業者		備考
		バス事業者	医療機関・福祉施設	
R 2	R3. 2. 19	4	2 0	関係機関に対する操作研修
R 3	R3. 11. 23	4	1 9	那珂市 原子力防災訓練
	R4. 3. 21	1	1 0	東海村 屋内退避・避難誘導訓練
R 4	R4. 10. 18	2	3	東海村 広域避難訓練
	R4. 11. 20	1	1 4	那珂市 原子力防災訓練
	R5. 1. 28	-	1 0	常陸太田市 原子力防災訓練
	R5. 3. 25	1	1 0	ひたちなか市 原子力防災訓練

5 東海第二発電所の安全性検証に係る取組状況について

原子力安全対策課

1 県による安全性の検証

現在、県原子力安全対策委員会東海第二発電所安全性検討ワーキングチーム（地震学、津波工学、原子炉工学等の様々な分野の専門家で構成）において、県民意見も踏まえた安全性の論点について検証を実施中。

【全体の審議状況】

- ・ 2020年2月（第16回）から、県民意見も踏まえた論点について検証を開始。
- ・ 論点数229（第23回時点）のうち、2023年3月（第23回）までに、141の論点について説明を聴取（詳細は別紙のとおり）。

2 第23回ワーキングチーム（2023年3月29日）の概要

（1）審議内容

【外部事象対策】

- ・ 近隣の産業施設における火災・爆発等の影響

【重大事故等対策】

- ・ フィルタ付きベント設備使用の判断基準 等

【高経年化対策】

- ・ 原子炉圧力容器の中性子照射脆化の評価に係る監視試験 等
※ 上記のほか、原電敦賀発電所2号機の国の審査資料書換えについて、原子力規制庁から、東海第二発電所の審査資料に同様の書き換えは確認されていないとの見解を聴取。併せて、原電より、ワーキングチーム資料の点検の結果においても同様の書換えがないことを確認した旨報告を受けた

（2）ワーキングチーム委員の主な意見

- ・ 原子炉圧力容器の中性子照射脆化の評価については、県民の関心も高いことから、各論だけでなく、全体像を示した上で、どの程度安全側の評価を実施しているのかをわかりやすく具体的に示すこと。

（3）今後の方針

- ・ 引き続き、残る論点や、委員からの更なる指摘を踏まえた追加の論点等について、検証を進めていく。
- ・ 検証結果を踏まえ、安全対策により、どのような事故・災害にどの程度まで対応できるのかを具体的に県民に示す。

東海第二発電所安全性検討ワーキングチームにおける審議状況

(第23回WT時点)

項目	審議済／論点数	
地震対策 敷地で想定する最大級の地震により、施設が壊れないよう耐震性を確保	<u>20</u> 論点 / 25論点	
津波対策 (敷地で想定する最大級の津波の流入等を防ぐ)	<u>22</u> 論点 / 25論点	
重大事故発生防止対策	自然現象等対策 (火山の噴火や竜巻、森林火災、近隣工場等の火災等から施設を守る)	<u>11</u> 論点 / 14論点
	火災対策 (建屋内での火災から安全に関する機器等を守る)	<u>10</u> 論点 / 10論点
	溢水(いっすい)対策 (建屋内での水漏れ等から安全に関する機器等を守る)	<u>6</u> 論点 / 8論点
	電源対策 (長期の停電に備え、安全確保に必要な電源を確保)	<u>10</u> 論点 / 11論点
重大事故対策	炉心損傷防止対策 (原子炉の燃料が熱で壊れないように守る)	<u>19</u> 論点 / 39論点
	格納容器破損防止対策 (原子炉を格納する容器を守り、放射性物質の拡散を防ぐ)	
	放射性物質の拡散抑制対策 (環境への放射性物質の放出を低減する)	<u>0</u> 論点 / 3論点
意図的な航空機衝突等への対応 (テロ対策)	<u>0</u> 論点 / 4論点	
運転期間延長(高経年化対策) (施設の劣化状況の評価等を行い、長期の保守管理を行う)	<u>29</u> 論点 / 30論点	
その他 (緊急時対応体制、技術的能力等)	<u>14</u> 論点 / 60論点	
合計	<u>141</u> 論点 / 229論点	

※ 一部の論点については、委員からの指摘事項に対し、追加説明を受ける予定。
今後、他の論点の審議の際に、関連して指摘事項が追加される可能性がある。

原子力災害に備えた茨城県広域避難計画改定案 新旧対照表

改定前	改定後	備考
<p data-bbox="507 422 1074 596">原子力災害に備えた 茨城県広域避難計画</p> <p data-bbox="575 1339 1012 1436">平成27年3月策定 平成31年3月改定</p> <hr data-bbox="602 1486 985 1491"/> <p data-bbox="626 1654 961 1703">茨 城 県</p>	<p data-bbox="1703 422 2270 596">原子力災害に備えた 茨城県広域避難計画</p> <p data-bbox="1771 1339 2208 1486">平成27年3月策定 平成31年3月改定 <u>令和5年 月改定</u></p> <p data-bbox="1816 1654 2151 1703">茨 城 県</p>	

原子力災害に備えた茨城県広域避難計画改定案 新旧対照表

改定前					改定後					備考	
第2 広域避難計画の基本的事項 1. 対象市町村 避難の対象となる市町村は、次のとおりとする。単位：人口（人），世帯数（世帯）					第2 広域避難計画の基本的事項 1. 対象市町村 避難の対象となる市町村は、次のとおりとする。単位：人口（人），世帯数（世帯）					対象地区の記載方法を修正 人口、世帯数を令和2年国勢調査結果を踏まえた最新の統計に修正 日立市地域防災計画（原子力災害対策計画編）の一部改訂（令和2年9月）においてPAZ・UPZの対象地区を変更したこと等に伴う修正 日立市地域防災計画（原子力災害対策計画編）の一部改訂（令和2年9月）においてPAZ・UPZの対象地区を変更したこと等に伴う修正	
区分	市町村名	人口	世帯数	対象地区	区分	市町村名	人口	世帯数	対象地区		
PAZ	東海村	37,713	14,494	石神（外宿一・二、内宿一・二、竹瓦）、村松（宿、照沼、川根、原子力機構箕輪）、白方（白方、豊岡、岡、百塚、亀下、原子力機構百塚、豊白、村松北）、真崎（真崎、舟石川三、原子力機構荒谷台）、中丸（押延、須和間、舟石川中丸、原子力機構長堀、緑ヶ丘、南台、フローレスタ須和間）、舟石川・船場（船場、舟石川一・二）	PAZ	東海村	37,891	15,429	石神		外宿一・二、内宿一・二、竹瓦
				村松					宿、照沼、川根、原子力機構箕輪		
				白方					白方、豊岡、岡、百塚、亀下、原子力機構百塚、豊白、村松北		
				真崎					真崎、舟石川三、原子力機構荒谷台		
				中丸					押延、須和間、舟石川中丸、原子力機構長堀、緑ヶ丘、南台、フローレスタ須和間		
日立市	24,808	10,539	坂下（神田町、下土木内町、留町、大和田町、石名坂町_____、茂宮町、南高野町_____、久慈町5～7丁目、 <u>大みか町6・7丁目</u> ）、久慈（久慈町1～6丁目、みなと町_____、大みか町6_____丁目_____）、大みか（大みか町1～7丁目_____）	日立市	24,525	11,072	坂下	神田町、下土木内町、留町、大和田町、石名坂町 <u>1・2丁目</u> 、茂宮町、南高野町 <u>1～3丁目</u> 、久慈町5～7丁目_____			
			久慈				久慈町1～ <u>7丁目</u> 、みなと町、 <u>石名坂町1丁目</u> 、大みか町 <u>6・7丁目</u> 、 <u>南高野町2・3丁目</u>				
			大みか				大みか町1～ <u>6丁目</u> 、 <u>水木町2丁目</u> 、 <u>森山町4・5丁目</u>				
			ひたちなか市				1,113	348	長砂	ひたちなか市	1,085
那珂市	1,012	371	神崎（本米崎）	那珂市	950	375	神崎	本米崎			
小計	64,646	25,752		小計	64,451	27,238					
UPZ	日立市	160,246	68,086	<u>大みか（水木町2丁目、森山町4・5丁目）</u> 、水木（水木町1・2丁目、東大沼町4丁目、森山町1～5丁目、大沼町1・3丁目、みかの原町1・2丁目）、塙山（大久保町3・5丁目、大久保町旧番地、千石町4丁目、金沢町1～3丁目、 <u>金沢町旧番地</u> 、塙山町1・2丁目）、金沢（金沢町3～7丁目、 <u>金沢町旧番地</u> 、大沼町2～4丁目、森山町旧番地、台原町1～3丁目、みかの原町1丁目）、大沼（東大沼町1～3丁目、東金沢町1～5丁目、金沢町1丁目、大沼町1丁目）、河原子（河原子町1～4丁目、東多賀町1～5丁目）、大久保（大久保町1、 <u>2</u> 、4丁目、大久保町旧番地、多賀町1～5丁目、桜川町1～4丁目、末広町2～ <u>4</u> 丁目、千石町1～3丁目、中丸町1・2丁目、 <u>塙山町1丁目</u> ）、油縄子（鮎川町1～6丁目、国分町1～3丁目、諏訪町1丁目、多賀町4・5丁目、桜川町3丁目）、諏訪（諏訪町1～6丁目、諏訪町旧番地、鮎川町6丁目、西成沢町3丁目、桜川町4丁目、末広町4丁目）、成沢（鮎川町5・6丁目、東成沢町3丁目、中成沢町1～4丁目、西成沢町1～4丁目_____）、会瀬（会瀬町1～4丁目、旭町3丁目、	UPZ	日立市	149,982	66,840	水木	水木町1・2丁目、東大沼町4丁目、森山町1～5丁目、大沼町1・3丁目、みかの原町1・2丁目	
				塙山					大久保町3・5丁目、大久保町旧番地、千石町4丁目、金沢町1～3丁目_____、塙山町1・2丁目		
				金沢					金沢町3～7丁目_____、大沼町2～4丁目、森山町旧番地、台原町1～3丁目、みかの原町1丁目		
				大沼					東大沼町1～3丁目、東金沢町1～5丁目、金沢町1丁目、大沼町1丁目		
				河原子					河原子町1～4丁目、東多賀町1～5丁目		
				大久保					大久保町1・ <u>2</u> ・4丁目、大久保町旧番地、多賀町1～5丁目、桜川町1～4丁目、末広町2～ <u>5</u> 丁目、千石町1～3丁目、中丸町1・2丁目_____		
				_____					_____		

原子力災害に備えた茨城県広域避難計画改定案 新旧対照表

改定前				改定後				備考			
			幸町3丁目、相賀町、東成沢町1～3丁目()、助川(弁天町1～3丁目、鹿島町1～3丁目、城南町1～5丁目、神峰町1・2丁目、助川町1～5丁目、助川町旧番地、会瀬町3・4丁目、高鈴町1・2・5丁目)、中小路(旭町1・2丁目、幸町1・2丁目、平和町1・2丁目、東町1・3丁目、弁天町1丁目、若葉町1～3丁目、神峰町1～3、鹿島町1丁目())、滑川(本宮町4丁目、滑川町1～3丁目、滑川町旧番地、東滑川町2～5丁目、滑川本町1～5丁目、田尻町2丁目、かみあい町1～3丁目)、宮田(若葉町3丁目、神峰町3・4丁目、本宮町1～5丁目、東町1～4丁目、滑川町1～3丁目、滑川町旧番地、東滑川町1・2丁目())、仲町(宮田町1～5丁目、宮田町旧番地、高鈴町3～5丁目、白銀町2・3丁目、入四間町)、田尻(田尻町1～7丁目、相田町1～3丁目)、日高(小木津町1～5丁目、小木津町旧番地、日高町1～5丁目)、豊浦(川尻町1～7丁目、川尻町旧番地、砂沢町、折笠町1丁目、折笠町旧番地)、中里(下深荻町、中深荻町、東河内町、入四間町)、十王(十王町伊師、十王町伊師本郷、十王町友部、十王町友部東、十王町城の丘、十王町高原、十王町黒坂、十王町山部)				油繩子 鮎川町1～6丁目、国分町1～3丁目、諏訪町1丁目、多賀町4・5丁目、桜川町3丁目 諏訪 諏訪町1～6丁目、諏訪町旧番地、鮎川町6丁目、西成沢町3丁目、桜川町4丁目、末広町4丁目 成沢 鮎川町5・6丁目、東成沢町3丁目、中成沢町1～4丁目、西成沢町1～4丁目、成沢町旧番地 会瀬 会瀬町1～4丁目、旭町3丁目、幸町3丁目、相賀町、東成沢町1～3丁目、中成沢町1丁目 助川 弁天町1～3丁目、鹿島町1～3丁目、城南町1～5丁目、神峰町1・2丁目、助川町1～5丁目、助川町旧番地、会瀬町3・4丁目、高鈴町1・2・5丁目 中小路 旭町1・2丁目、幸町1・2丁目、平和町1・2丁目、東町1・3丁目、弁天町1丁目、若葉町1～3丁目、神峰町1～3丁目、鹿島町1丁目、宮田町2丁目 滑川 本宮町4丁目、滑川町1～3丁目、滑川町旧番地、東滑川町2～5丁目、滑川本町1～5丁目、田尻町2丁目、かみあい町1～3丁目 宮田 若葉町3丁目、神峰町3・4丁目、本宮町1～5丁目、東町1～4丁目、滑川町1～3丁目()、東滑川町1・2丁目、宮田町3・5丁目 仲町 宮田町1～5丁目、宮田町旧番地、高鈴町3～5丁目、白銀町2・3丁目、入四間町 田尻 田尻町1～7丁目、相田町1～3丁目 日高 小木津町1～5丁目、小木津町旧番地、日高町1～5丁目 豊浦 川尻町1～7丁目、川尻町旧番地、砂沢町、折笠町1丁目、折笠町旧番地 中里 下深荻町、中深荻町、東河内町、入四間町 十王 十王町伊師、十王町伊師本郷、十王町友部、十王町友部東、十王町城の丘、十王町高原、十王町黒坂、十王町山部				
ひたちなか市	154, 576	60, 756	中根小学区(中根、後野1・2丁目、上野2丁目)、勝倉小学区(勝倉、金上、大平1～4丁目)、三反田小学区(三反田、金上)、枝川小学区(枝川)、東石川小学区(東石川、中根、東大島1～4丁目、東石川1～3丁目、石川町、共栄町、元町、勝田中央、表町、春日町、勝田泉町)、市毛小学区(市毛、津田)、前渡小学区(馬渡、足崎、新光町、前浜)、佐野小学区(佐和、稲田、高場、高野)、堀口小学区(武田、勝田本町、堀口、勝田中原町)、高野小学区(高野、高場、小貫山1・2丁目、足崎)、田彦小学区(田彦、東石川、高場、市毛、堀口、西大島1～3丁目、堂端1・2丁目、西光地1～3丁目)、津田小学区(津田、西光地2丁目、津田東1～4丁目、市毛、田彦、後台)、長堀小学	ひたちなか市	154, 731	66, 366	中根小学区 中根、富士山、東中根団地 勝倉小学区 勝倉、金上、大平() 三反田小学区 三反田() 枝川小学区 枝川 東石川小学区 勝田駅前南、青葉・石川、共栄町、元町、東石川一丁目、東大島、東石川、勝田中央 市毛小学区 津田第一、津田西山、市毛北、市毛南 前渡小学区 馬渡、弥生西谷津、本郷台、足崎、向野、西原 佐野小学区 佐和、稲田、上高場、佐和駅前、柏野、さわ野社 堀口小学区 武田、堀口、勝田本町 田彦小学区 田彦東、田彦西、堂端、西大島、大島公園西	避難単位の変更に伴う記載の適正化			

原子力災害に備えた茨城県広域避難計画改定案 新旧対照表

改定前				改定後				備考
			区(大成町、青葉町、小砂町1丁目、中根、長堀町1～3丁目、松戸町1～3丁目、笹野町1～3丁目)、外野小学区(東石川、はしかべ1・2丁目、外野1・2丁目、中根、高場、足崎、西光地2丁目)、湊一小学区(海門町1・2丁目、栄町1・2丁目、山ノ上町、 <u>積迦町</u> 、湊中央町1・2丁目、湊本町、東本町、湊泉町、洞下町、田中後、幸町、相金町、相金、八幡町、国神前、堀川、館山、宇津木下、四十発句、曲目、西鶴子田、横堰、峰後、関戸、獅子前、柳沢、美田多町、柳が丘)、湊二小学区(東本町、富士ノ上、和田町1～3丁目、牛久保1・2丁目、殿山町1・2丁目、浅井内、ナメシ、沢メキ、湊中原、廻り目、猪谷津、船窪、富士ノ下、道メキ、和尚塚)、湊三小学区(鍛冶屋窪、西赤坂、田宮原、赤坂、南神敷台、北神敷台、小谷金、西十三奉行、烏ヶ台、十三奉行、鶴代、新堤、雨沢谷津部田野、山崎、新光町)、 <u>平磯小学区(平磯町、烏ヶ台、平磯遠原町)</u> 、 <u>磯崎小学区(磯崎町)</u> 、 <u>阿字ヶ浦小学区(阿字ヶ浦町、磯崎町、新光町)</u>				津田小学区 <u>津田第二、津田第三、津田東</u> 長堀小学区 <u>大成町、西中根、長松、笹野、薬師台</u> 外野小学区 <u>外野、六ツ野、はしかべ、高場南</u> <u>那珂湊第一小学区</u> <u>幸町、相金、小川、湊泉町、積迦町、湊本町、田中町、関戸町、柳が丘、柳沢美田多、龍之口町、湊中央</u> <u>那珂湊第二小学区</u> <u>和田町、七丁目、牛久保町、殿山町</u> <u>那珂湊第三小学区</u> <u>神敷台、部田野小谷金、十三奉行</u> <u>旧平磯小学区</u> <u>平磯、平磯清水町</u> <u>旧磯崎小学区</u> <u>磯崎</u> <u>旧阿字ヶ浦小学区</u> <u>阿字ヶ浦</u>	
那珂市	<u>53, 264</u>	<u>19, 654</u>	神崎(向山、横堀、堤、杉)、額田(額田東郷、額田南郷、額田北郷)、菅谷(菅谷、福田、竹ノ内1～4丁目)、五台(後台、中台、東木倉、西木倉、豊喰、津田)、戸多(戸、田崎、大内、下江戸)、芳野(飯田、鴻巣、戸崎)、木崎(鹿島、門部、北酒出、南酒出)、瓜連(静、下大賀、瓜連、中里、古徳、鹿島、平野)	那珂市	<u>52, 552</u>	<u>20, 556</u>	神崎 向山、横堀、堤、杉 額田 額田東郷、額田南郷、額田北郷 菅谷 菅谷、福田、竹ノ内1～4丁目 五台 後台、中台、東木倉、西木倉、豊喰、津田 戸多 戸、田崎、大内、下江戸 芳野 飯田、鴻巣、戸崎 木崎 鹿島、門部、北酒出、南酒出 瓜連 静、下大賀、瓜連、中里、古徳、鹿島、平野	
水戸市	<u>270, 783</u>	<u>117, 590</u>	三の丸(泉町1丁目、大町1～3丁目、北見町、柵町1・2丁目、桜川1・2丁目、三の丸1～3丁目、水府町、根本1丁目、梅香1・2丁目、南町1～3丁目、宮町1～3丁目)、五軒(泉町1～3丁目、大町3丁目、金町1～3丁目、五軒町1～3丁目、栄町1・2丁目、大工町1丁目、ちとせ1丁目、天王町、 <u>常磐町</u> 1・2丁目、根本1～4丁目、梅香1・2丁目、八幡町、備前町、南町3丁目)、新荘(栄町1・2丁目、新荘1～3丁目、末広町1～3丁目、大工町1～3丁目、天王町、常磐町1・2丁目、八幡町、東原1丁目、松本町、緑町1・2丁目、元山町1・2丁目)、城東(柵町2・3丁目、城東1～5丁目、浜田2丁目、東桜川、東台1・2丁目、本町3丁目、若宮町、若宮1・2丁目)、浜田(朝日町、瓦谷、紺屋町、酒門町、渋井町、白梅2～4丁目、城南2・3丁目、浜田町、浜田1・2丁目、東台1丁目、東桜川、藤柄町、本町1～3丁目、宮内町、元台町、元吉田町、谷田町、柳町1・2丁目、吉田)、常磐(曙町、愛宕町、上水戸1～4丁目、自由が丘、末広町3丁目、大工町3丁目、ちとせ1・2丁目、西原1～3丁目、袴塚1・2丁目、東原1～3丁目、文京1丁目、松が丘1・2丁目、松本町、緑町2・3丁目)、緑岡(小吹町、千波町、見川町)、寿(笠原町、東野町、平須町)、上大野(坏大野、中大野、西大野、東大野、吉沼町)、柳河(青柳町、上河内町、中河内町、柳河町)、渡里(田野町、ちとせ2丁目、文京1・2丁目、堀町、渡里町)	水戸市	<u>270, 685</u>	<u>122, 598</u>	三の丸 泉町1丁目、大町1～3丁目、北見町、柵町1・2丁目、桜川1・2丁目、三の丸1～3丁目、水府町、根本1丁目、梅香1・2丁目、南町1～3丁目、宮町1～3丁目 五軒 泉町1～3丁目、大町3丁目、金町1～3丁目、五軒町1～3丁目、栄町1・2丁目、大工町1丁目、ちとせ1丁目、天王町、 <u>常磐町</u> 、常磐町1・2丁目、根本1～4丁目、梅香1・2丁目、八幡町、備前町、南町3丁目 新荘 栄町1・2丁目、新荘1～3丁目、末広町1～3丁目、大工町1～3丁目、天王町、常磐町1・2丁目、八幡町、東原1丁目、松本町、緑町1・2丁目、元山町1・2丁目 城東 柵町2・3丁目、城東1～5丁目、浜田2丁目、東桜川、東台1・2丁目、本町3丁目、若宮町、若宮1・2丁目 浜田 朝日町、瓦谷、紺屋町、酒門町、渋井町、白梅2～4丁目、城南2・3丁目、浜田町、浜田1・2丁目、東台1丁目、東桜川、藤柄町、本町1～3丁目、宮内町、元台町、元吉田町、谷田町、柳町1・2丁目、吉田	町名変更等に伴う記載の適正化

原子力災害に備えた茨城県広域避難計画改定案 新旧対照表

改定前				改定後				備考	
常陸太田市	51, 066	19, 004	太田（宮本町、内堀町、中城町、栄町、東一町、塙町、金井町、東二町、東三町、木崎一町、木崎二町、山下町、西三町、西二町、西一町、寿町）、機初（幡町、三才町、西宮町、田渡町、長谷町、高貫町）、西小沢（岡田町、小沢町、内田町、落合町、堅磐町、上土木内町、沢目町）、幸久（上河合町、下河合町、藤田町、栗原町、島町）、佐竹（磯部町、谷河原町、天神林町、稲木町）、誉田（馬場町、新宿町、増井町、下大門町、上大門町、瑞龍町）、佐都（里野宮町、白羽町、茅根町、常福地町、春友町）、世矢（小目町、亀作町、真弓町、大森町）、河内（町屋町、西河内下町、西河内中町、西河内上町）、久米（久米町、薬谷町、大里町、大平町、玉造町、芦間町）、郡戸（花房町、新地町、松栄町、中野町、小島町）、金郷（高柿町、大方町、竹合町、箕町、下利員町、中利員町、千寿町、岩手町、宮の郷町）、金砂（上利員町、下宮河内町、赤土町、上宮河内町）、山田（松平町、和田町、東連地町、棚谷町、国安町）、染和田（和久町、町田町、西染町、中染町、東染町、河内西町）、天下野（天下野町）、高倉（下高倉町、上高倉町）、小里（里川町、徳田町、小妻町、小中町、大中町）、賀美（折橋町、小菅町、大菅町、上深茨町）	常陸太田市	48, 602	19, 243	太田	宮本町、内堀町、中城町、栄町、東一町、塙町、金井町、東二町、東三町、木崎一町、木崎二町、山下町、西三町、西二町、西一町、寿町	記載の適正化
			機初				幡町、三才町、西宮町、田渡町、長谷町、高貫町		
			西小沢				岡田町、小沢町、内田町、落合町、堅磐町、上土木内町、沢目町		
幸久	上河合町、下河合町、藤田町、栗原町、島町								
佐竹	磯部町、谷河原町、天神林町、稲木町								
誉田	馬場町、新宿町、増井町、下大門町、上大門町、瑞龍町								
佐都	里野宮町、白羽町、茅根町、常福地町、春友町								
世矢	小目町、亀作町、真弓町、大森町								
河内	町屋町、西河内下町、西河内中町、西河内上町								
久米	久米町、薬谷町、大里町、大平町、玉造町、芦間町								
郡戸	花房町、新地町、松栄町、中野町、小島町								
金郷	高柿町、大方町、竹合町、箕町、下利員町、中利員町、千寿町、岩手町、宮の郷町								
金砂	上利員町、下宮河内町、赤土町、上宮河内町								
山田	松平町、和田町、東連地町、棚谷町、国安町								
染和田	和久町、町田町、西染町、中染町、東染町、河内西町								
天下野	天下野町								
高倉	下高倉町、上高倉町								
小里	里川町、徳田町、小妻町、小中町、大中町								
賀美	折橋町、小菅町、大菅町、上深茨町								
高萩市	28, 600	11, 348	中戸川（中戸川）、大能（大能）、福平（福平）、駅東（肥前町、東本町、有明町、高戸（常磐線より東））、高浜（高浜町）、高萩（高萩）、駅西南（石滝、本町、大和町、春日町、安良川）、駅西北（高戸（常磐線より西））、下手綱（下手綱）、上手綱（上手綱）、秋山島名（秋山、島名）	高萩市	26, 819	11, 241	中戸川	中戸川	
			大能				大能		
			福平				福平		
笠間市	36, 066	13, 616	旧東中（大橋、池野辺、福田）、かさまこども園（旧佐城小）（飯田、石寺、大淵）、宍戸小（平町、大田町）、友部小（南友部、鴻巣、鯉淵、五平、美原1～4丁目）、友部2中（旭町、随分附、柏井）、北川根小（湯崎、住吉、仁古田、長兎路、安居）、大原小（下市原、中市原、上市原、小原）、友部中（友部駅前、八雲1丁目、中央1・2丁目、東平1～4丁目）	笠間市	35, 483	14, 350	旧東中	大橋、池野辺、福田	
			かさまこども園（旧佐城小）				飯田、石寺、大淵		
			宍戸小				平町、大田町		
			友部小				南友部、鴻巣、鯉淵、五平、美原1～4丁目		
			友部2中				旭町、随分附、柏井		

原子力災害に備えた茨城県広域避難計画改定案 新旧対照表

改定前				改定後				備考	
常陸大宮市	37, 304	14, 105	上野小(泉、根本、上岩瀬、下岩瀬、宇留野)、村田小(下村田、石沢、上村田)、旧小場小(小場)、旧大場小(小野、三美)、大宮北小(八田、東野、北塩子、西塩子、照田)、大宮西小(田子内町、野中町、袖ヶ台町、若林)、大宮小(姥賀町、東富町、高渡町、北町、上町、下町、南町、中富町、栄町)、旧世喜小(辰ノ口、塩原、小倉、富岡)、大賀小(岩崎、上大賀、小祝、鷹巣)、山方南小(照山、小貫、野上、長沢、長田、照田)、御前山小(門井、野口平、野口、金井)、旧伊勢畑小(下伊勢畑)、緒川小(国長、那賀、小瀬沢、上小瀬、小玉、下小瀬)、山方小(山方、西野内、諸沢、北富田)、旧家和楽青少年の家(舟生、家和楽、盛金)、旧檜沢小(下檜沢、氷之沢)	常陸大宮市	34, 672	13, 879	北川根小	湯崎、住吉、仁古田、長兎路、安居	記載の適正化 自治会の新設・廃止に伴う記載の適正化
			大原小				下市原、中市原、上市原、小原		
			友部中				友部駅前、八雲1丁目、中央1・2丁目、東平1～4丁目		
上野小	泉、根本、上岩瀬、下岩瀬、宇留野								
村田小	下村田、石沢、上村田								
旧小場小	小場								
旧大場小	小野、三美								
大宮北小	八田、東野、北塩子、西塩子、照田								
大宮西小	田子内町、野中町、袖ヶ台町、若林								
大宮小	姥賀町、東富町、高渡町、北町、上町、下町、南町、中富町、栄町								
旧世喜小	辰ノ口、塩原、小倉、富岡								
大賀小	岩崎、上大賀、小祝、鷹巣								
山方南小	照山、小貫、野上、長沢、長田、照田								
御前山小	門井、野口平、野口、金井								
旧伊勢畑小	下伊勢畑								
緒川小	国長、那賀、小瀬沢、上小瀬、小玉、下小瀬								
山方小	山方、西野内、諸沢、北富田								
旧家和楽青少年の家	舟生、家和楽、盛金								
旧檜沢小	下檜沢、氷之沢								
鉾田市	13, 996	5, 008	旭東(上釜、沢尻、荒地、造谷第三、三和、子生、子生第二、玉田、野田)、旭南(常磐第一、常磐第二、勝下新田、冷水、西勝下、勝下、縦山)、旭北(箕輪東、箕輪西、下太田、上太田、田崎、和岡、大神)、旭西(下鹿田、上鹿田、大沼、飯田、造谷第一、造谷第二)、大和田(大川、菅野谷)、徳宿(東野、大戸)、舟木(舟木)	鉾田市	13, 819	5, 371	旭東	上釜、沢尻、荒地、造谷第三、三和、子生、子生第二、玉田、野田	
			旭南				常磐第一、常磐第二、勝下新田、冷水、西勝下、勝下、縦山		
			旭北				箕輪東、箕輪西、下太田、上太田、田崎、和岡、大神		
			旭西				下鹿田、上鹿田、大沼、飯田、造谷第一、造谷第二		
			大和田				大川、菅野谷		
			徳宿				東野、大戸		
			舟木				舟木		
茨城町	32, 921	11, 356	川根(南川又、南栗崎、野曾、駒渡、蕎麦原、越安、奥谷、下土師、下飯沼、上飯沼、飯沼、木部、 <u>小幡(五里峰)</u>)、大戸(近藤、桜の郷、常井、馬渡、大戸)、長岡(前田、小鶴、谷田部、長岡、長岡(矢頭))、石崎(上石崎、若宮、中石崎、下石崎)、沼前(網掛、宮ヶ崎、駒場、神宿、海老沢、城之内、 <u>神谷、南島田</u>)、上野合(<u>鳥羽田、秋葉、上雨ヶ谷、下雨ヶ谷、生井沢、小幡(五里峰以外)</u>)、下座)	茨城町	31, 401	11, 758	川根	南川又、南栗崎、野曾、駒渡、蕎麦原、越安、奥谷、下土師、下飯沼、上飯沼、飯沼、木部	
			大戸				近藤、桜の郷、常井、馬渡、大戸		
			長岡				前田、小鶴、谷田部、長岡、長岡(矢頭)		
			石崎				上石崎、若宮、中石崎、下石崎		
			沼前				網掛、宮ヶ崎、駒場、神宿、海老沢、城之内、 <u>神谷、南島田</u> 、小堤		
大洗町	16, 886	6, 661	磯浜(明神町、東光台、汐見ヶ丘、一丁目、二丁目、仲町、金沢町、通町、港中央、新町、磯道、五反田、松ヶ丘、二葉、二葉緑、祝	大洗町	15, 715	6, 596	磯浜	明神町、東光台、汐見ヶ丘、一丁目、二丁目、仲町、金沢町、通町、港中央、新町、磯道、五反田、松	

原子力災害に備えた茨城県広域避難計画改定案 新旧対照表

改定前	改定後	備考
<p>4 . 防護措置</p> <p>(中略)</p> <p>※1 施設敷地緊急事態要避難者とは、<u>次のいずれかに該当する者</u>をいう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>自ら避難することが困難な要配慮者で、避難の実施により健康リスクが高まらない者</u> ・ <u>安定ヨウ素剤を事前配布されていない者</u> ・ <u>安定ヨウ素剤の服用が不適切な者</u> 	<p>4 . 防護措置</p> <p>(中略)</p> <p>※1 施設敷地緊急事態要避難者とは、<u>PAZ内の住民等であって、施設敷地緊急事態の段階で避難等の予防的防護措置を実施すべき者として次に掲げる者</u>をいう。</p> <ul style="list-style-type: none"> イ <u>要配慮者（災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第8条第2項第15号に規定する要配慮者をいう。以下同じ。）（ロ又はハに該当する者を除く。）のうち、避難の実施に通常以上の時間がかかるもの</u> ロ <u>妊婦、授乳婦、乳幼児及び乳幼児とともに避難する必要のある者</u> ハ <u>安定ヨウ素剤を服用できないと医師が判断した者</u> 	<p>原子力災害対策指針の一部改正（令和3年7月21日）に伴う記載の適正化</p>

原子力災害に備えた 茨城県広域避難計画

平成27年3月策定
平成31年3月改定
令和5年5月改定

茨 城 県

目 次

第1	広域避難計画の策定	1
1.	策定の趣旨	1
2.	計画策定に当たっての基本的な考え方	1
(1)	避難先及び避難経路等	1
(2)	住民の避難	1
(3)	要配慮者の避難	1
(4)	避難手段	1
第2	広域避難計画の基本的事項	2
1.	対象市町村	2
2.	避難先	9
3.	避難経路	10
4.	防護措置	16
(1)	事故等の発生から放射性物質放出までの防護措置	16
(2)	放射性物質放出後の防護措置	18
5.	避難等を適切かつ円滑に進めるための取組	19
第3	住民の避難等に係る広報	20
1.	広報の基本方針	20
(1)	国、県、市町村等の連携	20
(2)	広報媒体の効果的活用	20
(3)	定期的な情報提供	20
(4)	わかりやすい広報	20
2.	事故の各段階に応じた広報	20
(1)	事故等の発生から全面緊急事態までの広報	20
(2)	放射性物質放出後の広報	20
第4	住民等の避難	21
1.	一般住民の避難	21
(1)	避難の方法	21
①	P A Z内	21
②	U P Z内	22
(2)	避難手段	23
2.	要配慮者の避難	23
(1)	避難の方法	23
①	P A Z内	23
②	U P Z内	24
(2)	避難手段	25

3.	一時滞在者（観光客等）の避難	25
(1)	帰宅勧告	25
(2)	帰宅できない場合の対応	25
4.	外国人への配慮	25
(1)	情報提供	25
(2)	相談窓口	25
第5	複合災害への当面の対応	26
(1)	避難先が被災した場合の対応	26
(2)	被災した道路情報等の提供	26
第6	安定ヨウ素剤の配布・服用及び避難退域時検査の実施	27
1.	安定ヨウ素剤の配布・服用	27
(1)	PAZ内	27
(2)	UPZ内	27
2.	避難退域時検査の実施	27
第7	避難所の開設と運営等	28
(1)	開設と運営	28
(2)	避難物資の確保	28
(3)	避難者名簿の作成	28
(4)	避難が長期化した場合の対応	28
(5)	避難所における要配慮者の支援	29
(6)	行政窓口の設置	29
第8	避難状況の確認	30
(1)	住民避難の確認	30
(2)	避難者の所在確認	30
第9	今後の課題	31
参考資料		
	・避難先地域の地図	32

第1 広域避難計画の策定

1. 策定の趣旨

本計画は、防災基本計画（原子力災害対策編）に基づき、あらかじめ避難計画を策定することとされている市町村の取組を支援するため、茨城県地域防災計画（原子力災害対策計画編）に基づき、広域的な避難先や避難経路、避難者の輸送手段など必要な事項を定めるものである。

2. 計画策定に当たっての基本的な考え方

(1) 避難先及び避難経路等

本計画には、住民の避難が円滑に行われるよう、以下の考え方に基づき、あらかじめ避難先及び避難経路等を定める。

ア. 避難先からの更なる避難を避けるため、避難先はUPZの区域外とし、同一地区の住民の避難先は同一地域に確保するよう努めるものとする。

イ. 一つの市町村の避難先が複数の市町村となる場合、その避難先は、一体的なまとまりを確保するよう努めるものとする。

ウ. 避難経路は、避難する住民や車両等が錯綜しないように配慮して設定するよう努めるものとする。

(2) 住民等の避難

PAZを含む市町村は、放射性物質の放出前において全面緊急事態に至った場合直ちに住民の避難を実施するものとし、UPZを含む市町村は、放射性物質の放出後OIL^{*1}に基づき段階的に住民の避難を実施するものとする。

※1 OIL (Operational Intervention Level : 運用上の介入レベル)

空間放射線量率や環境試料中の放射性物質の濃度等の原則測定可能な値で表される基準

(3) 要配慮者の避難

要配慮者^{*2}の避難等については、安全かつより迅速に行われるよう配慮するものとする。

※2 高齢者、障害者、外国人、乳幼児、妊産婦、傷病者、入院患者等

(4) 避難手段

避難手段については、自家用車を基本とする。また、要配慮者や自家用車を持たないあるいは使用しない住民等の避難手段については、公的機関が手配したバス、福祉車両、自衛隊車両等を充てるほか、鉄道、フェリーなどあらゆる手段を検討するものとする。

第2 広域避難計画の基本的事項

1. 対象市町村

避難の対象となる市町村は、次のとおりとする。単位：人口（人）、世帯数（世帯）

区分	市町村名	人口	世帯数	対象地区	
PAZ	東海村	37,891	15,429	石神	外宿一・二、内宿一・二、竹瓦
				村松	宿、照沼、川根、原子力機構箕輪
				白方	白方、豊岡、岡、百塚、亀下、原子力機構百塚、豊白、村松北
				真崎	真崎、舟石川三、原子力機構荒谷台
				中丸	押延、須和間、舟石川中丸、原子力機構長堀、緑ヶ丘、南台、フローレスタ須和間
				舟石川・船場	船場、舟石川一・二
	日立市	24,525	11,072	坂下	神田町、下土木内町、留町、大和田町、石名坂町1・2丁目、茂宮町、南高野町1～3丁目、久慈町5～7丁目
				久慈	久慈町1～7丁目、みなと町、石名坂町1丁目、大みか町6・7丁目、南高野町2・3丁目
				大みか	大みか町1～6丁目、水木町2丁目、森山町4・5丁目
	ひたちなか市	1,085	362	長砂	長砂
	那珂市	950	375	神崎	本米崎
小計	64,451	27,238			
UPZ	日立市	149,982	66,840	水木	水木町1・2丁目、東大沼町4丁目、森山町1～5丁目、大沼町1・3丁目、みかの原町1・2丁目
				塙山	大久保町3・5丁目、大久保町旧番地、千石町4丁目、金沢町1～3丁目、塙山町1・2丁目
				金沢	金沢町3～7丁目、大沼町2～4丁目、森山町旧番地、台原町1～3丁目、みかの原町1丁目
				大沼	東大沼町1～3丁目、東金沢町1～5丁目、金沢町1丁目、大沼町1丁目
				河原子	河原子町1～4丁目、東多賀町1～5丁目
				大久保	大久保町1・2・4丁目、大久保町旧番地、多賀町1～5丁目、桜川町1～4丁目、末広町2～5丁目、千石町1～3丁目、中丸町1・2丁目
				油縄子	鮎川町1～6丁目、国分町1～3丁目、諏訪町1丁目、多賀町4・5丁目、桜川町3丁目
				諏訪	諏訪町1～6丁目、諏訪町旧番地、鮎川町6丁目、西成沢町3丁目、桜川町4丁目、末広町4丁目
				成沢	鮎川町5・6丁目、東成沢町3丁目、中成沢町1～4丁目、西成沢町1～4丁目、成沢町旧番地
				会瀬	会瀬町1～4丁目、旭町3丁目、幸町3丁目、相賀

					町、東成沢町1～3丁目、中成沢町1丁目
				助川	弁天町1～3丁目、鹿島町1～3丁目、城南町1～5丁目、神峰町1・2丁目、助川町1～5丁目、助川町旧番地、会瀬町3・4丁目、高鈴町1・2・5丁目
				中小路	旭町1・2丁目、幸町1・2丁目、平和町1・2丁目、東町1・3丁目、弁天町1丁目、若葉町1～3丁目、神峰町1～3丁目、鹿島町1丁目、宮田町2丁目
				滑川	本宮町4丁目、滑川町1～3丁目、滑川町旧番地、東滑川町2～5丁目、滑川本町1～5丁目、田尻町2丁目、かみあい町1～3丁目
				宮田	若葉町3丁目、神峰町3・4丁目、本宮町1～5丁目、東町1～4丁目、滑川町1～3丁目、東滑川町1・2丁目、宮田町3・5丁目
				仲町	宮田町1～5丁目、宮田町旧番地、高鈴町3～5丁目、白銀町2・3丁目、入四間町
				田尻	田尻町1～7丁目、相田町1～3丁目
				日高	小木津町1～5丁目、小木津町旧番地、日高町1～5丁目
				豊浦	川尻町1～7丁目、川尻町旧番地、砂沢町、折笠町1丁目、折笠町旧番地
				中里	下深荻町、中深荻町、東河内町、入四間町
				十王	十王町伊師、十王町伊師本郷、十王町友部、十王町友部東、十王町城の丘、十王町高原、十王町黒坂、十王町山部
				中根小学区	中根、富士山、東中根団地
				勝倉小学区	勝倉、金上、大平
				三反田小学区	三反田
				枝川小学区	枝川
				東石川小学区	勝田駅前南、青葉・石川、共栄町、元町、東石川一丁目、東大島、東石川、勝田中央
				市毛小学区	津田第一、津田西山、市毛北、市毛南
				前渡小学区	馬渡、弥生西谷津、本郷台、足崎、向野、西原
				佐野小学区	佐和、稲田、上高場、佐和駅前、柏野、さわ野杜
				堀口小学区	武田、堀口、勝田本町
				田彦小学区	田彦東、田彦西、堂端、西大島、大島公園西
				津田小学区	津田第二、津田第三、津田東
				長堀小学区	大成町、西中根、長松、笹野、薬師台
				外野小学区	外野、六ツ野、はしかべ、高場南
				那珂湊第一小学区	幸町、相金、小川、湊泉町、釈迦町、湊本町、田中町、関戸町、柳が丘、柳沢美田多、龍之口町、湊中央
				那珂湊第二	和田町、七丁目、牛久保町、殿山町
	ひたちなか市	154, 731	66, 366		

			小学区	
			那珂湊第三小学区	神敷台、部田野小谷金、十三奉行
			旧平磯小学区	平磯、平磯清水町
			旧磯崎小学区	磯崎
			旧阿字ヶ浦小学区	阿字ヶ浦
那珂市	52, 552	20, 556	神崎	向山、横堀、堤、杉
			額田	額田東郷、額田南郷、額田北郷
			菅谷	菅谷、福田、竹ノ内1～4丁目
			五台	後台、中台、東木倉、西木倉、豊喰、津田
			戸多	戸、田崎、大内、下江戸
			芳野	飯田、鴻巣、戸崎
			木崎	鹿島、門部、北酒出、南酒出
			瓜連	静、下大賀、瓜連、中里、古徳、鹿島、平野
水戸市	270, 685	122, 598	三の丸	泉町1丁目、大町1～3丁目、北見町、柵町1・2丁目、桜川1・2丁目、三の丸1～3丁目、水府町、根本1丁目、梅香1・2丁目、南町1～3丁目、宮町1～3丁目
			五軒	泉町1～3丁目、大町3丁目、金町1～3丁目、五軒町1～3丁目、栄町1・2丁目、大工町1丁目、ちとせ1丁目、天王町、常磐町、常磐町1・2丁目、根本1～4丁目、梅香1・2丁目、八幡町、備前町、南町3丁目
			新荘	栄町1・2丁目、新荘1～3丁目、末広町1～3丁目、大工町1～3丁目、天王町、常磐町1・2丁目、八幡町、東原1丁目、松本町、緑町1・2丁目、元山町1・2丁目
			城東	柵町2・3丁目、城東1～5丁目、浜田2丁目、東桜川、東台1・2丁目、本町3丁目、若宮町、若宮1・2丁目
			浜田	朝日町、瓦谷、紺屋町、酒門町、渋井町、白梅2～4丁目、城南2・3丁目、浜田町、浜田1・2丁目、東台1丁目、東桜川、藤柄町、本町1～3丁目、宮内町、元台町、元吉田町、谷田町、柳町1・2丁目、吉田
			常磐	曙町、愛宕町、上水戸1～4丁目、自由が丘、末広町3丁目、大工町3丁目、ちとせ1・2丁目、西原1～3丁目、袴塚1・2丁目、東原1～3丁目、文京1丁目、松が丘1・2丁目、松本町、緑町2・3丁目
			緑岡	小吹町、千波町、見川町
			寿	笠原町、東野町、平須町

				上大野	坏大野、中大野、西大野、東大野、吉沼町
				柳河	青柳町、上河内町、中河内町、柳河町
				渡里	田野町、ちとせ2丁目、文京1・2丁目、堀町、渡里町
				吉田	住吉町、元吉田町、吉沢町
				酒門	けやき台1～3丁目、酒門町、元石川町、元吉田町
				石川	赤塚1・2丁目、石川町、石川1～4丁目、東赤塚、堀町
				飯富	飯富町、岩根町、成沢町、藤井町、藤が原1～3丁目
				国田	上国井町、下国井町、田谷町
				河和田	萱場町、河和田町、河和田1丁目
				上中妻	飯島町、大塚町、加倉井町、金谷町
				見川	見川1～5丁目
				千波	城南1丁目、白梅1・2丁目、千波町、中央1・2丁目、元吉田町、米沢町
				梅が丘	姫子1・2丁目、見和1～3丁目
				双葉台	木葉下町、中丸町、開江町、双葉台1～5丁目、全隈町、谷津町
				笠原	笠原町、東野町
				赤塚	河和田2・3丁目
				吉沢	酒門町、住吉町、東野町、元吉田町、吉沢町、米沢町
				堀原	石川1丁目、新原1・2丁目、袴塚3丁目、堀町
				下大野	大串町、川又町、小泉町、塩崎町、下大野町、平戸町
				稲荷第一	大串町、島田町、東前町、東前1～3丁目
				稲荷第二	栗崎町、東前町、百合が丘町、六反田町
				大場	秋成町、大場町、下入野町、元石川町、森戸町
				鯉淵	下野町、高田町、鯉淵町、小林町、五平町
				妻里	有賀町、赤尾関町、牛伏町、大足町、小原町、黒磯町、杉崎町、田島町、筑地町、中原町、三湯町、三野輪町
				内原	赤尾関町、内原町、内原町1・2丁目、鯉淵町、小林町、筑地町、中原町、三湯町
	常陸太田市	48, 602	19, 243	太田	宮本町、内堀町、中城町、栄町、東一町、塙町、金井町、東二町、東三町、木崎一町、木崎二町、山下町、西三町、西二町、西一町、寿町
				機初	幡町、三才町、西宮町、田渡町、長谷町、高貫町
				西小沢	岡田町、小沢町、内田町、落合町、堅磐町、上土木内町、沢目町
				幸久	上河合町、下河合町、藤田町、栗原町、島町
				佐竹	磯部町、谷河原町、天神林町、稲木町

				誉田	馬場町、新宿町、増井町、下大門町、上大門町、瑞龍町
				佐都	里野宮町、白羽町、茅根町、常福地町、春友町
				世矢	小目町、亀作町、真弓町、大森町
				河内	町屋町、西河内下町、西河内中町、西河内上町
				久米	久米町、薬谷町、大里町、大平町、玉造町、芦間町
				郡戸	花房町、新地町、松栄町、中野町、小島町
				金郷	高柿町、大方町、竹合町、箕町、下利員町、中利員町、千寿町、岩手町、宮の郷町
				金砂	上利員町、下宮河内町、赤土町、上宮河内町
				山田	松平町、和田町、東連地町、棚谷町、国安町
				染和田	和久町、町田町、西染町、中染町、東染町、河内西町
				天下野	天下野町
				高倉	下高倉町、上高倉町
				小里	里川町、徳田町、小妻町、小中町、大中町
				賀美	折橋町、小菅町、大菅町、上深荻町
高萩市	26, 819	11, 241	中戸川	中戸川	
			大能	大能	
			福平	福平	
			駅東	肥前町、東本町、有明町、高戸（常磐線より東）	
			高浜	高浜町	
			高萩	高萩	
			駅西南	石滝、本町、大和町、春日町、安良川	
			駅西北	高戸（常磐線より西）	
			下手綱	下手綱	
			上手綱	上手綱	
			秋山島名	秋山、島名	
笠間市	35, 483	14, 350	旧東中	大橋、池野辺、福田	
			かさまこども園 (旧佐城小)	飯田、石寺、大淵	
			宍戸小	平町、大田町	
			友部小	南友部、鴻巣、鯉淵、五平、美原1～4丁目	
			友部二中	旭町、随分附、柏井	
			北川根小	湯崎、住吉、仁古田、長兎路、安居	
			大原小	下市原、中市原、上市原、小原	
友部中	友部駅前、八雲1丁目、中央1・2丁目、東平1～4丁目				
常陸大宮市	34, 672	13, 879	上野小	泉、根本、上岩瀬、下岩瀬、宇留野	
			村田小	下村田、石沢、上村田	
			旧小場小	小場	
			旧大場小	小野、三美	

				大宮北小	八田、東野、北塩子、西塩子、照田
				大宮西小	田子内町、野中町、袖ヶ台町、若林
				大宮小	姥賀町、東富町、高渡町、北町、上町、下町、南町、中富町、栄町
				旧世喜小	辰ノ口、塩原、小倉、富岡
				大賀小	岩崎、上大賀、小祝、鷹巣
				山方南小	照山、小貫、野上、長沢、長田、照田
				御前山小	門井、野口平、野口、金井
				旧伊勢畑小	下伊勢畑
				緒川小	国長、那賀、小瀬沢、上小瀬、小玉、下小瀬
				山方小	山方、西野内、諸沢、北富田
				旧家和楽 青少年の家	舟生、家和楽、盛金
				旧檜沢小	下檜沢、氷之沢
銚 田 市	13, 819	5, 371	旭東	上釜、沢尻、荒地、造谷第三、三和、子生、子生第二、玉田、野田	
			旭南	常磐第一、常磐第二、勝下新田、冷水、西勝下、勝下、樅山	
			旭北	箕輪東、箕輪西、下太田、上太田、田崎、和岡、大神	
			旭西	下鹿田、上鹿田、大沼、飯田、造谷第一、造谷第二	
			大和田	大川、菅野谷	
			徳宿	東野、大戸	
			舟木	舟木	
茨 城 町	31, 401	11, 758	川根	南川又、南栗崎、野曾、駒渡、蕎麦原、越安、奥谷、下土師、下飯沼、上飯沼、飯沼、木部	
			大戸	近藤、桜の郷、常井、馬渡、大戸	
			長岡	前田、小鶴、谷田部、長岡、長岡（矢頭）	
			石崎	上石崎、若宮、中石崎、下石崎	
			沼前	網掛、宮ヶ崎、駒場、神宿、海老沢、城之内、小堤	
			上野合	神谷、南島田、鳥羽田、秋葉、上雨ヶ谷、下雨ヶ谷、生井沢、小幡、下座	
大 洗 町	15, 715	6, 596	磯浜	明神町、東光台、汐見ヶ丘、一丁目、二丁目、仲町、金沢町、通町、港中央、新町、磯道、五反田、松ヶ丘、二葉、二葉緑、祝町、永町、髭釜町	
			大貫	桜道、寺釜、舟渡、蔵前、上宿、中宿、北清水、富士見台、南清水、東北大寮、角一、ひぬま苑、前原、山場平、原子力機構夏海寮	
			神山・成田	神山、川口、荒谷、浜欠、古宿、上宿、中宿、下宿、矢場、ゆーもあ村、干拓、松川報国、松川第一、松川中部、松川共励、松川第二、大谷川、成田町	
城 里 町	17, 515	6, 718	石塚	石塚、那珂西、上泉	
			小松	増井、磯野、上入野	

				西郷	上青山、下青山、春園、小坂、勝見沢
				古内	上古内、下古内
				坏	上坏、下坏、粟
				北方	北方、高久
				岩船	錫高野、孫根、岩船、高根台
				沢山	高根、阿波山、下阿野沢、上阿野沢、御前山
				小勝・大真	小勝、大網
				塩子	塩子
	大子町	83	38	盛金	盛金
				北富田	北富田
	小計	852, 059	365, 554		
	合計	916, 510	392, 792		

※ 人口・世帯数は令和2年国勢調査に基づく

2. 避難先

各市町村の避難先は、次のとおりとする。

市町村名	避難先
東海村	取手市、守谷市、つくばみらい市
日立市	福島県福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、須賀川市、喜多方市、二本松市、田村市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、磐梯町、猪苗代町、三春町、小野町
ひたちなか市	土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、牛久市、鹿嶋市、稲敷市、かすみがうら市、神栖市、行方市、小美玉市、美浦村、阿見町、河内町、利根町、千葉県成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町、神崎町
那珂市	筑西市、桜川市
水戸市	古河市、結城市、下妻市、常総市、つくば市、坂東市、八千代町、五霞町、境町、栃木県宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、野木町、群馬県前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、館林市、みどり市、邑楽町、埼玉県加須市、春日部市、羽生市、草加市、越谷市、久喜市、八潮市、三郷市、幸手市、吉川市、杉戸町、千葉県松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市
常陸太田市	大子町、福島県白河市、鏡石町、天栄村、下郷町、会津坂下町、湯川村、会津美里町、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町
高萩市	高萩市、北茨城市、福島県いわき市
笠間市	栃木県小山市、真岡市、下野市、上三川町、壬生町
常陸大宮市	栃木県大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、那須町、那珂川町
鉾田市	鉾田市、鹿嶋市
茨城町	潮来市、神栖市
大洗町	千葉県銚子市、旭市、匝瑳市、香取市、多古町、東庄町
城里町	栃木県益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、高根沢町
大子町	大子町

3. 避難経路

避難するために活用する高速道路や国道などの主な幹線道路は、次のとおりとし、市町村は、この主な幹線道路を基本に、避難元から避難先までの避難経路を定めるものとする。

避難元市町村	地区名	主な幹線道路	避難先市町村
東海村	石神(外宿一・二、内宿一・二、竹瓦)	国道6号→常磐道(東海スマートIC)	取手市、守谷市、つくばみらい市
	村松(宿、照沼、川根、原子力機構箕輪)	国道245号→東水戸道路(ひたちなかIC)→常磐道	
	白方(白方、豊岡、岡、百塚、亀下、原子力機構百塚、豊白、村松北)	常陸那珂港山方線→常磐道(東海スマートIC)	
	真崎(真崎、舟石川三、原子力機構荒谷台)	国道245号→東水戸道路(ひたちなかIC)→常磐道	
	中丸(押延、須和間、舟石川中丸、原子力機構長郷、緑ヶ丘、南台、フローレスタ須和間)	国道245号→東水戸道路(ひたちなかIC)→常磐道	
	舟石川(船場、舟石川一・二)	常陸那珂港山方線→常磐道(東海スマートIC)	
日立市	坂下(留町)	国道293号→常磐道(日立南太田IC)	福島県福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、須賀川市、喜多方市、二本松市、田村市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、磐梯町、猪苗代町、三春町、小野町
	坂下(下土木内町、神田町)	国道6号→常磐道(日立南太田IC)	
	坂下(茂宮町、大和田町、大みか町6・7丁目)	国道6号→常磐道(日立南太田IC)	
	坂下(南高野町、石名坂町、久慈町5～7丁目)	国道293号→常磐道(日立南太田IC)	
	久慈(久慈町1～6丁目、みなと町、大みか町6丁目)	国道6号→常磐道(日立南太田IC)	
	大みか(大みか町1～7丁目)	国道6号→常磐道(日立南太田IC)	
	大みか(水木町2丁目)	国道6号→常磐道(日立南太田IC)	
	大みか(森山町4・5丁目)	国道6号→常磐道(日立中央IC)	
	水木(水木町1・2丁目、東大沼町4丁目)	国道245号→常磐道(日立北IC)	
	水木(森山町1～5丁目、大沼町1・3丁目、みかの原町1・2丁目)	国道6号→常磐道(日立中央IC)	
	塙山(大久保町3・5丁目、大久保町旧番地、千石町4丁目、金沢町1～3丁目、金沢町旧番地、塙山町1・2丁目)	国道6号→常磐道(日立中央IC)	
	金沢(金沢町3～7丁目、金沢町旧番地、大沼町2～4丁目、森山町旧番地、台原町1～3丁目、みかの原町1丁目)	国道6号→常磐道(日立中央IC)	
	大沼(東大沼町1～3丁目、東金沢町1～5丁目、金沢町1丁目、大沼町1丁目)	国道245号→常磐道(日立北IC)	
	河原子(河原子町1～4丁目、東多賀町1～5丁目)	国道245号→常磐道(日立北IC)	
	大久保(大久保町1・2・4丁目、大久保町旧番地、多賀町1～5丁目、桜川町1～4丁目、末広町2～4丁目、千石町1～3丁目、中丸町1・2丁目、塙山町1丁目)	国道6号→常磐道(日立中央IC)	
	油縄子(鮎川町1～6丁目、園分町1～3丁目)	国道245号→常磐道(日立北IC)	
	油縄子(諏訪町1丁目、多賀町4・5丁目、桜川町3丁目)	国道6号→常磐道(日立中央IC)	
	諏訪(諏訪町1～6丁目、諏訪町旧番地、鮎川町6丁目、西成沢町3丁目、桜川町4丁目、末広町4丁目)	国道6号→常磐道(日立中央IC)	
	成沢(鮎川町5・6丁目、東成沢町3丁目)	国道245号→常磐道(日立北IC)	
	成沢(中成沢町1～4丁目、西成沢町1～4丁目)	国道6号→常磐道(日立中央IC)	
	会瀬(会瀬町1～4丁目、旭町3丁目、幸町3丁目、相賀町、東成沢町1～3丁目)	国道245号→常磐道(日立北IC)	
	助川(弁天町1～3丁目、鹿島町1～3丁目、城南町1～5丁目、神峰町1・2丁目、助川町1～5丁目、助川町旧番地)	国道6号→常磐道(日立中央IC)	
	助川(会瀬町3・4丁目)	国道245号→常磐道(日立北IC)	
	助川(高鈴町1・2・5丁目)	日立山方線→常磐道(日立中央IC)	
	中小路(旭町1・2丁目、幸町1・2丁目、平和町1・2丁目、東町1・3丁目)	国道245号→常磐道(日立北IC)	
	中小路(弁天町1丁目、若葉町1～3丁目、神峰町1～3丁目、鹿島町1丁目)	国道6号→常磐道(日立中央IC)	
	滑川(本宮町4丁目、滑川町1～3丁目、滑川町旧番地、東滑川町2～5丁目)	国道6号→常磐道(日立北IC)	
	滑川(滑川本町1～5丁目、田尻町2丁目、かみあい町1～3丁目)	日立いわき線→常磐道(日立北IC)	
	宮田(若葉町3丁目、神峰町3・4丁目)	国道6号→常磐道(日立中央IC)	
	宮田(本宮町1～5丁目、東町1～4丁目、滑川町1～3丁目、滑川町旧番地、東滑川町1・2丁目)	日立いわき線→常磐道(日立北IC)	
	仲町(宮田町1～5丁目、宮田町旧番地)	国道6号→常磐道(日立中央IC)	
	仲町(高鈴町3～5丁目、白銀町2・3丁目、入四間町)	日立山方線→常磐道(日立中央IC)	
	田尻(田尻町1～3丁目)	日立いわき線→常磐道(日立北IC)	
	田尻(田尻町4～7丁目、相田町1～3丁目)	国道6号→常磐道(日立北IC)	
	日高(小木津町1・2丁目、日高町1丁目)	日立いわき線→常磐道(日立北IC)	
	日高(小木津町3～5丁目、小木津町旧番地、日高町2～5丁目)	国道6号→常磐道(日立北IC)	
	豊浦(川尻町1～7丁目、川尻町旧番地)	国道6号→常磐道(高萩IC)	
	豊浦(砂沢町、折笠町1丁目、折笠町旧番地)	日立いわき線→常磐道(日立北IC)	
	中里(下深荻町、中深荻町、東河内町、入四間町)	日立山方線→国道349号	
	十王(十王町伊師)	国道6号→常磐道(高萩IC)	
十王(十王町伊師本郷、十王町友部、十王町友部東、十王町城の丘)	日立いわき線→常磐道(高萩IC)		
十王(十王町高原、十王町黒坂)	十王里美線→国道349号		
十王(十王町山部)	日立いわき線→常磐道(高萩IC)		

避難元市町村	地区名	主な幹線道路	避難先市町村
ひたちなか市	長砂(長砂)	国道245号→東水戸道路(ひたちなかIC)→常磐道	土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、牛久市、鹿嶋市、稲敷市、かすみがうら市、神栖市、行方市、小美玉市、美浦村、阿見町、河内町、利根町、千葉県成田市、佐倉市、西街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、澁谷町、茨城町、神崎町
	中根(中根、後野1・2丁目、上野2丁目)	国道245号→国道51号	
	勝倉(勝倉、金上、大平1～4丁目)	那珂湊那珂線→国道245号→国道51号	
	三反田(三反田、金上)	国道245号→国道51号→東水戸道路(水戸大洗IC)→常磐道	
	枝川(枝川)	水戸勝田那珂湊線→常磐道(水戸北スマートIC)	
	東石川(東石川、中根、東大島1～4丁目、東石川1～3丁目、石川町、共栄町、元町、勝田中央、表町、春日町、勝田泉町)	国道245号→国道51号→東水戸道路(水戸大洗IC)→常磐道	
	市毛(市毛、津田)	水戸勝田那珂湊線→常磐道(水戸北スマートIC)	
	前渡(馬渡、足崎、新光町、前浜)	国道245号→東水戸道路(ひたちなかIC)→常磐道	
	佐野(佐和、福田、高塚、高野)	パードライン→常磐道(那珂IC)	
	堀口(武田、勝田本町、堀口、勝田中原町)	水戸勝田那珂湊線→国道245号→国道51号	
	高野(高野、高塚、小貫山1・2丁目、足崎)	瓜連馬渡線→国道245号→東水戸道路(ひたちなかIC)→常磐道	
	田彦(田彦、東石川、高塚、市毛、堀口、西大島1～3丁目、堂端1・2丁目、西光地1～3丁目)	国道6号→北関東道(水戸南IC)→常磐道	
	津田(津田、西光地2丁目、津田東1～4丁目、市毛、田彦、後台)	水戸勝田那珂湊線→常磐道(水戸北スマートIC)	
	長堀(大成町、青葉町、小砂町1丁目、中根、長堀町1～3丁目、松戸町1～3丁目、笹野町1～3丁目)	水戸勝田那珂湊線→国道245号→国道51号	
	外野(東石川、はしかべ1・2丁目、外野1・2丁目、中根、高塚、足崎、西光地2丁目)	国道245号→東水戸道路(ひたちなかIC)→常磐道	
	湊一(海門町1・2丁目、栄町1・2丁目、山ノ上町、釈迦町、湊中央1・2丁目、湊本町、東本町)	国道245号→内原塩崎線→国道6号	
	湊一(湊泉町、洞下町、田中後、幸町、相金町、相金、八幡町、国神前、堀川、館山、宇津木下、四十発句、曲目、西鶴子田、横塚、峰後、関戸、獅子前、柳沢、美田多町、柳が丘)	国道245号→内原塩崎線→水戸神栖線	
	湊二(東本町、富士ノ上、和田町1～3丁目、牛久保1・2丁目、殿山町1・2丁目、浅井内、ナメン、沢メキ、湊中原、廻り目、猪谷津、船産、富士ノ下、道メキ、和尚塚)	国道245号→国道51号→東水戸道路(水戸大洗IC)→常磐道	
	湊三(鍛冶屋窪、西赤坂、田宮原、赤坂、南神敷台、北神敷台)	国道245号→国道51号→東水戸道路(水戸大洗IC)→常磐道	
	湊小(小谷金、西十三奉行、烏ヶ台、十三奉行、鶴代、郎田野、新堤、雨沢谷津、山崎、新光町)	那珂湊大洗線→東水戸道路(ひたちなかIC)→常磐道	
平磯(平磯町、烏ヶ台、平磯遠原町)	那珂湊大洗線→東水戸道路(ひたちなかIC)→常磐道		
磯崎(磯崎町)	常陸海浜公園線→常陸那珂道(ひたち海浜公園IC)→常磐道		
阿字ヶ浦(阿字ヶ浦町、磯崎町、新光町)	常陸海浜公園線→常陸那珂道(ひたち海浜公園IC)→北関東道		
那珂市	神崎(本米崎)	常陸那珂港山方線→常磐道(東海スマートIC)→北関東道	筑西市、桜川市
	神崎(向山、横堀、堤、杉)	瓜連馬渡線→常磐道(那珂IC)→北関東道	
	額田(額田東郷、額田南郷、額田北郷)	瓜連馬渡線→常磐道(那珂IC)→北関東道	
	菅谷(菅谷、福田、竹ノ内1～4丁目)	常磐道(那珂IC)→北関東道	
	五台(後台、中台、東木倉、西木倉、豊嶽、津田)	水戸勝田那珂湊線→常磐道(水戸北スマートIC)→北関東道	
	戸多(戸、田崎、大内、下江戸)	日立笠間線→国道50号	
	芳野(飯田、戸崎)	パードライン→常磐道(那珂IC)→北関東道	
	芳野(浦集)	瓜連馬渡線→常磐道(那珂IC)→北関東道	
	木崎(鹿島、門部、北酒出、南酒出)	瓜連馬渡線→常磐道(那珂IC)→北関東道	
	瓜連(静、下大賀、瓜連、中里、古徳、鹿島、平野)	日立笠間線→国道50号	

避難元市町村	地区名	主な幹線道路	避難先市町村
水戸市	三の丸(三の丸1～3丁目、宮町1～3丁目、南町1～3丁目、大町1～3丁目、北見町、泉町1丁目、梅香1・2丁目)	国道50号→常磐道(水戸IC)	百河市、結城市、下妻市、常総市、つば市、坂東市、八千代町、五蔵町、境町、栃木県宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、野木町、群馬県前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、館林市、みどり市、邑楽町、埼玉県加須市、春日部市、羽生市、草加市、梶谷市、久喜市、八潮市、三郷市、幸手市、吉川市、杉戸町、千葉県松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市
	三の丸(榎町1・2丁目、桜川1・2丁目)	国道50号バイパス→常磐道(水戸IC)	
	三の丸(根本1丁目、水府町)	国道123号→常磐道(水戸北スマートIC)	
	五軒(大工町1丁目、金町1～3丁目、五軒町1～3丁目、栄町1・2丁目、備前町、天王町、常磐町1・2丁目、八幡町、根本1～4丁目、ちとせ1丁目、南町3丁目、泉町1～3丁目、大町3丁目、梅香1・2丁目)	国道123号→常磐道(水戸北スマートIC)	
	新荘(元山町1・2丁目、緑町1・2丁目、東原1丁目、大工町1～3丁目、常磐町1・2丁目、天王町)	国道50号→常磐道(水戸IC)	
	新荘(松本町、八幡町、末広町1～3丁目、新荘1～3丁目、栄町1・2丁目)	国道123号→常磐道(水戸北スマートIC)	
	城東(城東1～5丁目、榎町2・3丁目、東台1・2丁目、東桜川、本町3丁目、若宮町、若宮1・2丁目、浜田2丁目)	国道51号→東水戸道路(水戸大洗IC)	
	浜田(柳町1・2丁目、東台1丁目、東桜川、本町1～3丁目、洗井町、谷田町、浜田1・2丁目、浜田町)	国道51号→東水戸道路(水戸大洗IC)	
	浜田(城南2・3丁目、白梅2～4丁目、瓦谷、紺屋町、朝日町、藤橋町、宮内町、吉田、元台町、酒門町、元吉田町)	国道6号→北関東道(水戸南IC)	
	常磐(末広町3丁目、愛宕町、松本町、榎塚1・2丁目、ちとせ1・2丁目、文京1丁目)	国道123号→常磐道(水戸北スマートIC)→北関東道	
	常磐(上水戸1～4丁目、大工町3丁目、東原1～3丁目、西原1～3丁目、曙町、自由が丘、松が丘1・2丁目、緑町2・3丁目)	国道50号→常磐道(水戸IC)→北関東道	
	緑岡(千波町、小吹町、見川町)	玉里水戸線→北関東道(茨城町西IC)→常磐道	
	寿(平須町、笠原町、東野町)	北関東道(茨城町東IC)	
	上大野(吉沼町、東大野、西大野、环大野、中大野)	国道51号→東水戸道路(水戸大洗IC)→常磐道	
	柳河(中河内町、上河内町、青柳町、柳河町)	水戸勝田那珂湊線→常磐道(水戸北スマートIC)	
	渡里(渡里町、文京1・2丁目、ちとせ2丁目、堀町、田野町)	国道123号→常磐道(水戸北スマートIC)→北関東道	
	吉田(元吉田町、住吉町、吉沢町)	国道6号→北関東道(水戸南IC)	
	酒門(酒門町、元吉田町、元石川町、けやき台1～3丁目)	国道6号→北関東道(水戸南IC)→常磐道	
	石川(堀町、石川1～4丁目、赤塚1・2丁目、東赤塚、石川町)	国道50号→常磐道(水戸IC)→北関東道	
	飯富(飯富町、岩根町、藤井町、成沢町、藤が原1～3丁目)	国道123号→常磐道(水戸北スマートIC)→北関東道	
	園田(田谷町、上園井町、下園井町)	国道123号→常磐道(水戸北スマートIC)→北関東道	
	河和田(河和田町、河和田1丁目、萱塚町)	玉里水戸線→北関東道(茨城町西IC)→常磐道	
	上中妻(加倉井町、大塚町、金谷町、飯島町)	国道50号→常磐道(水戸IC)→北関東道	
	見川(見川1～5丁目)	水戸岩間線→常磐道(友部スマートIC)	
	千波(千波町、元吉田町、米沢町、城南1丁目、中央1・2丁目、白梅1・2丁目)	北関東道(茨城町西IC)	
	梅が丘(見和1～3丁目、姫子1・2丁目)	水戸岩間線→常磐道(友部スマートIC)	
	双葉台(全隈町、谷津町、木葉下町)	国道50号→北関東道(笠間西IC)	
	双葉台(双葉台1～5丁目、中丸町、開江町)	常磐道(水戸IC)→北関東道	
	笠原(東野町、笠原町)	長岡水戸線→北関東道(茨城町東IC)	
	赤塚(河和田2・3丁目)	水戸岩間線→常磐道(友部スマートIC)	
	吉沢(酒門町、元吉田町、住吉町、東野町、吉沢町、米沢町)	長岡水戸線→北関東道(茨城町東IC)	
	堀原(堀町、石川1丁目、新原1・2丁目)	国道50号→常磐道(水戸IC)→北関東道	
	堀原(榎塚3丁目)	国道123号→常磐道(水戸北スマートIC)→北関東道	
	下大野(川又町、小泉町、塩崎町、下大野町、平戸町、大串町)	国道51号→東水戸道路(水戸大洗IC)→常磐道	
	稲荷第一(大串町、島田町、東前1～3丁目、東前町)	国道51号→東水戸道路(水戸大洗IC)→常磐道	
	稲荷第二(栗崎町、百合が丘町、六反田町、東前町)	国道51号→東水戸道路(水戸大洗IC)→常磐道	
	大塚(秋成町、大塚町)	国道51号→東水戸道路(水戸大洗IC)→常磐道	
	大塚(元石川町、下入野町、森戸町)	国道6号→北関東道(水戸南IC)→常磐道	
	妻里(三湯町、中原町、杉崎町、小原町、大足町、有賀町、黒磯町、牛伏町、田島町、三野輪町、筑地町、赤尾関町)	国道50号	
	鯉淵(鯉淵町、小林町、五平町、高田町、下野町)	国道50号	
内原(鯉淵町、筑地町、赤尾関町、小林町、内原町、内原1・2丁目、三湯町、中原町)	国道50号		

避難元市町村	地区名	主な幹線道路	避難先市町村
常陸太田市	大田(宮本町、内堀町、中堀町、栄町、東一町、堀町、金井町、東二町、東三町、木崎一町、木崎二町、山下町、西三町、西二町、西一町、勇町)	国道349号	大子町、福島県白河市、鏡石町、天栄村、下郷町、会津坂下町、湯川村、会津美里町、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、瑞町、鼓川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町
	機初(機初、三才町、西宮町、田渡町、長谷町、高貫町)	国道349号	
	西小沢(岡田町、小沢町)	国道293号→国道349号	
	西小沢(内田町、落合町、笠磐町、上土木内町、沢目町)	下土木内常陸太田線→国道349号	
	幸久(上河合町、栗原町、島町)	和田上河合線→国道349号	
	幸久(下河合町)	国道349号→国道118号	
	幸久(藤田町)	日立笠間線→国道349号	
	佐竹(磯部町、谷河原町)	国道349号	
	佐竹(天神林町、稲木町)	日立笠間線→国道349号	
	菅田(馬場町、下大門町、上大門町、瑞龍町)	国道349号	
	菅田(新宿町、増井町)	常陸太田那須烏山線→国道349号	
	佐都(里野宮町、白羽町、茅根町、常福地町、春友町)	国道349号	
	世矢(小目町)	国道293号→国道349号	
	世矢(亀作町)	日立笠間線→国道349号	
	世矢(真弓町、大森町)	亀作石名坂線→国道349号	
	河内(町屋町、西河内下町、西河内中町、西河内上町)	国道349号	
	久米(久米町、葉谷町、大里町、大平町、玉造町、芦間町)	国道293号→国道118号	
	郡戸(花房町)	国道293号→国道118号	
	郡戸(新地町、松栄町、中野町、小島町)	常陸那珂港山方線→国道118号	
	金郷(高柿町、大方町、竹合町、箕町、下利員町、中利員町、千寿町、岩手町)	常陸那珂港山方線→国道118号	
	金郷(宮の郷町)	国道293号→国道118号	
	金砂(上利員町、下宮河内町、赤土町、上宮河内町)	常陸太田那須烏山線→国道118号	
	山田(松平町、和田町、東連地町、棚谷町、国安町)	常陸太田大子線→国道118号	
	染和田(和久町、町田町、西染町、中染町)	常陸太田大子線→国道118号	
	染和田(東染町、河内西町)	日立山方線→国道118号	
	天下野(天下野町)	常陸太田大子線→国道461号	
高倉(下高倉町)	常陸太田大子線→国道118号		
高倉(上高倉町)	国道461号→国道118号		
小里(里川町)	北茨城大子線→国道349号		
小里(徳田町、小妻町、小中町、大中町)	国道349号		
賀美(折橋町、小菅町、大菅町、上深萩町)	国道349号		
高萩市	中戸川(中戸川)	国道461号→上君田大能線	高萩市、北茨城市、福島県いわき市
	大能(大能)	上君田大能線	
	福平(福平)	国道461号→上君田大能線	
	駅東(肥前町、東本町、有明町、高戸(常磐線より東))	国道6号	
	高浜(高浜町)	国道6号	
	高萩(高萩)	高萩インター線→常磐道(高萩IC)	
	駅西南(石滝、本町、大和町、春日町、安良川)	高萩インター線→常磐道(高萩IC)	
	駅西北(高戸(常磐線より西))	高萩インター線→常磐道(高萩IC)	
	下手綱(下手綱)	高萩インター線→常磐道(高萩IC)	
	上手綱(上手綱)	高萩インター線→常磐道(高萩IC)	
	秋山島名(秋山、島名)	高萩インター線→常磐道(高萩IC)	
笠間市	旧東中(大橋、池野辺、福田)	日立笠間線→国道50号→北関東道(笠間西IC)	栃木県小山市、真岡市、下野市、上三川町、壬生町
	かさまこども園(旧佐城小)(飯田、石寺)	笠間緒川線→国道50号→北関東道(笠間西IC)	
	かさまこども園(旧佐城小)(大洲)	国道50号→北関東道(笠間西IC)	
	宍戸小(平町、太田町)	国道355号→北関東道(友部IC)	
	友部小(南友部、鴻巣、鯉淵、五平、美原1~4丁目)	北関東道(友部IC)	
	友部2中(旭町、随分附、柏井)	常磐道(友部スマートIC)→北関東道	
	北川根小(湯崎、住吉、仁古田、長兎路、安居)	常磐道(友部スマートIC)→北関東道	
	大原小(下市原、中市原、上市原、小原)	国道50号→北関東道(笠間西IC)	
	友部中(友部駅前、八雲1丁目、中央1・2丁目、東平1~4丁目)	北関東道(友部IC)	

避難元市町村	地区名	主な幹線道路	避難先市町村
常陸大宮市	上野(泉、根本、上岩瀬、下岩瀬、宇留野)	国道118号→国道293号	栃木県大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、那須町、那珂川町
	村田(下村田、石沢、上村田)	国道118号→常陸大宮御前山線→国道123号	
	小場(小場)	長沢水戸線→国道123号	
	大場(小野、三美)	常陸大宮御前山線→国道123号	
	大宮北(八田、東野、北塩子、西塩子、照田)	国道293号→国道294号	
	大宮西(田子内町、野中町、若林、抽ヶ台町)	国道293号→国道294号	
	大宮(姥賀町、東富町、高渡町、北町、上町、下町、南町、中富町、栄町)	国道293号→国道294号	
	世喜(辰ノ口、塩原、小倉、富岡)	ピープライン→国道293号	
	大賀(岩崎、上大賀、小祝、産巣)	国道118号→国道461号	
	山方南(照山、小貫、野上、長沢、長田、照田)	国道118号→国道461号	
	御前山(門井、野口平、野口、金井)	国道123号→国道294号	
	伊勢畑(下伊勢畑)	国道123号→国道294号	
	緒川(園長、那賀、小瀬沢、上小瀬、小玉、下小瀬)	国道293号→国道294号	
	山方(山方、西野内、諸沢、北富田)	国道118号→国道461号	
	家と楽(舟生、家と楽、盛金)	国道118号→国道461号	
	楢沢(下楢沢、水之沢)	常陸太田那須烏山線→国道293号→国道294号	
鉾田市	旭東(上釜、沢尻、荒地、三和、子生、子生第二、玉田、野田)	国道51号→水戸鉾田佐原線	鉾田市、鹿嶋市
	旭南(常盤第一、常盤第二、勝下新田、冷水、勝下、西勝下、桜山)	国道51号	
	旭北(田崎、箕輪東、箕輪西)	下太田鉾田線→鉾田茨城線	
	旭北(下太田、上太田、和岡、大神)	下太田鉾田線→水戸鉾田佐原線	
	旭西(下鹿田)	下太田鉾田線→水戸鉾田佐原線	
	旭西(上鹿田、大沼、飯田、造谷第一、造谷第二、造谷第三)	水戸鉾田佐原線→国道51号	
	徳宿(東野)	下太田鉾田線→国道51号	
	徳宿(大戸)	鉾田茨城線→鉾田鹿嶋線	
	舟木(舟木)	鉾田茨城線→鉾田鹿嶋線	
	大和田(大川、菅野谷)	茨城鹿島線	
茨城町	川根(南川又、南栗崎、野宮、駒渡、蕎麦原、越安)	大洗友部線→茨城鹿島線	潮来市、神栖市
	川根(奥谷)	茨城鹿島線	
	川根(下土師、下飯沼、上飯沼、飯沼、木部、小幡(五里峰))	茨城岩間線→茨城鹿島線	
	大戸(近藤、桜の郷、常井、馬渡、大戸)	内原塩崎線→国道6号→茨城鹿島線	
	長岡(前田、小籠)	国道6号→茨城鹿島線	
	長岡(谷田部)	長岡大洗線→水戸神栖線	
	長岡(長岡)	内原塩崎線→水戸神栖線	
	長岡(長岡(矢頭))	水戸神栖線	
	石崎(上石崎)	水戸神栖線	
	石崎(若宮)	内原塩崎線→水戸神栖線	
	石崎(中石崎)	中石崎水戸線→水戸神栖線	
	石崎(下石崎)	長岡大洗線→水戸神栖線	
	沼前(綱掛、宮ヶ崎、駒塚、神宮)	大洗友部線→水戸神栖線	
	沼前(海老沢、城之内)	水戸神栖線	
	沼前(神谷、南島田、小堤)	茨城鹿島線	
	上野谷(鳥羽田、秋葉、上雨ヶ谷、下雨ヶ谷、生井沢)	茨城鹿島線	
	上野谷(小幡(五里峰以外)、下座)	宮ヶ崎小幡線→茨城鹿島線	

避難元市町村	地区名	主な幹線道路	避難先市町村
大洗町	磯浜町(港中央を含む)、東光台、和銅	水戸鉢田佐原線→国道51号	千葉県銚子市、旭市、匝瑳市、 香取市、多古町、東庄町
	祝町(松ヶ丘、二葉、二葉緑を含む)、磯道、五反田	水戸鉢田佐原線→国道51号	
	桜道	長岡大洗線→国道51号	
	大貫町	水戸鉢田佐原線、長岡大洗線→国道51号	
	成田町	国道51号	
	神山町	国道51号	
城里町	石塚(石塚、那珂西、上泉)	国道123号	栃木県益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、高根沢町
	小松(増井)	石岡城里線→国道123号	
	青山(上青山、春園、小坂)	日立笠間線→国道123号	
	青山(下青山)	石岡城里線→国道123号	
	古内(上古内、下古内)、小松(磯野、上入野)、青山(勝見沢)	水戸茂木線→国道123号	
	環(上環、下環、粟)	国道123号	
	北方(北方、高久)	阿波山徳蔵線→国道123号	
	岩船(錦高野、孫根、岩船、高根台)	国道123号	
	沢山(高根、阿波山、下阿野沢、上阿野沢、御前山)	国道123号	
	七会(小勝、大綱)	水戸茂木線→国道123号	
	七会(塩子)	水戸茂木線→国道123号	
大子町	盛金、北富田	諸沢西金停車場線→国道118号	大子町

4 . 防護措置

県及び市町村は、住民等が速やかにUPZの区域外に避難できるよう、防護措置を実施するものとする。

(1) 事故等の発生から放射性物質放出までの防護措置

原子力施設の緊急事態区分（警戒事態、施設敷地緊急事態、全面緊急事態）に応じた防護措置を段階的に実施するものとする。

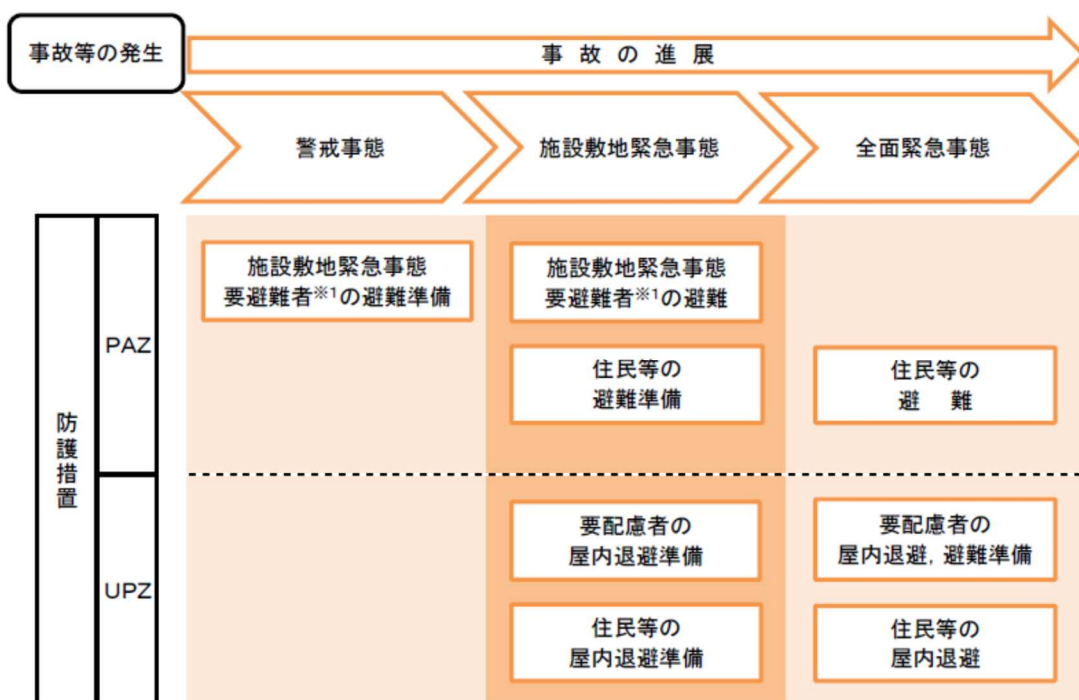
① PAZ内

- 施設敷地緊急事態要避難者については、警戒事態の段階において避難準備を開始し、施設敷地緊急事態の段階において避難を開始するものとする。
- 住民等については、施設敷地緊急事態の段階において避難準備を開始し、全面緊急事態の段階において避難を開始するものとする。

② UPZ内

- 要配慮者については、施設敷地緊急事態の段階において屋内退避の準備を開始し、全面緊急事態の段階において屋内退避を開始するとともに避難先及び輸送手段を確保するなど避難準備を開始するものとする。
- 住民等については、施設敷地緊急事態の段階において屋内退避の準備を開始し、全面緊急事態の段階において屋内退避を開始する。

【 緊急事態区分に応じた防護措置のフロー 】



※1 施設敷地緊急事態要避難者とは、P A Z内の住民等であって、施設敷地緊急事態の段階で避難等の予防的防護措置を実施すべき者として次に掲げる者をいう。

- イ 要配慮者（災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第8条第2項第15号に規定する要配慮者をいう。以下同じ。）（ロ又はハに該当する者を除く。）のうち、避難の実施に通常以上の時間がかかるもの
- ロ 妊婦、授乳婦、乳幼児及び乳幼児とともに避難する必要がある者
- ハ 安定ヨウ素剤を服用できないと医師が判断した者

【緊急事態区分及びその判断基準となるE A L※2】

緊急事態区分	判断基準となるE A Lの例
警戒事態	<ul style="list-style-type: none"> ・原子力事業所所在市町村において震度6弱以上の地震が発生した場合 ・原子炉運転中に原子炉への全ての給水機能が喪失 ・原子炉停止中に原子炉容器内の水位が水位低設定値まで低下
施設敷地緊急事態	<ul style="list-style-type: none"> ・原子炉冷却材が漏えいした場合の原子炉への注水不能 ・給水機能が喪失した場合の高圧注水系の非常用炉心冷却装置の不作動 ・全ての交流電源喪失（30分以上継続）
全面緊急事態	<ul style="list-style-type: none"> ・原子炉の非常停止が必要な場合において原子炉を停止する全ての機能が喪失 ・全ての非常用炉心冷却装置による当該原子炉への注水不能 ・全ての非常用直流電源喪失（5分以上継続）

※2 E A L（Emergency Action Level：緊急時活動レベル）

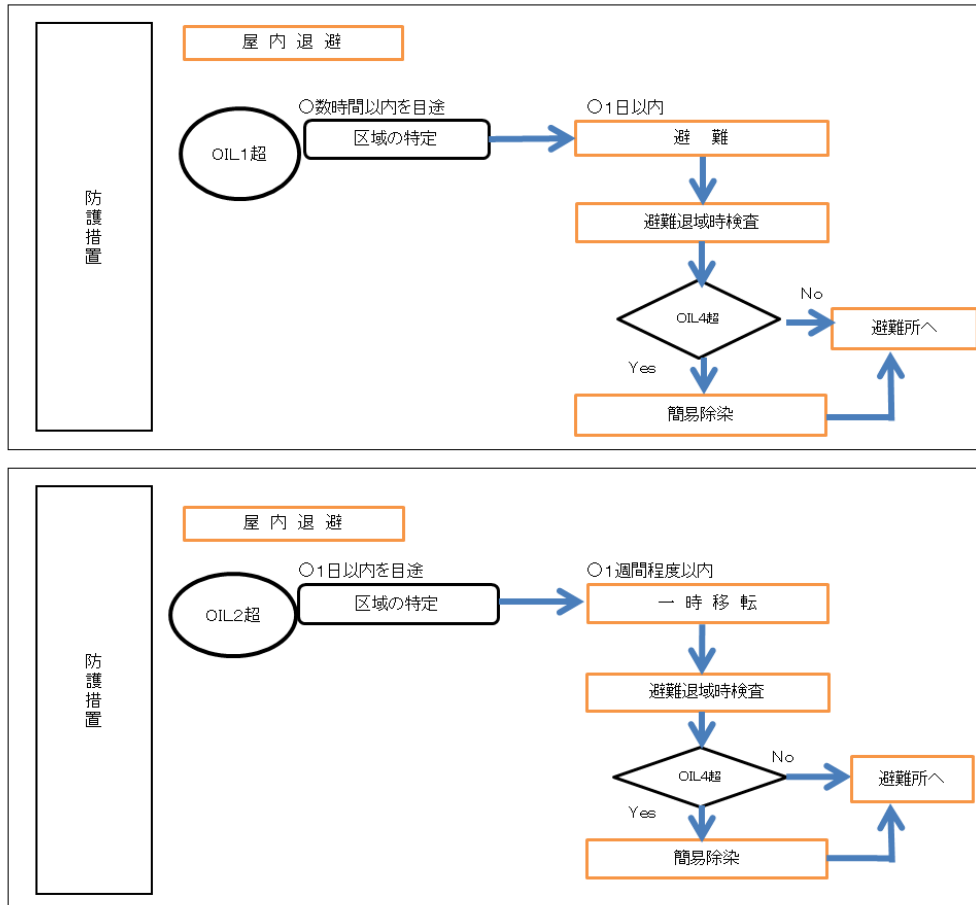
緊急事態区分（警戒事態、施設敷地緊急事態、全面緊急事態）に該当する状況であるか否かを原子力事業者が判断するための基準

(2) 放射性物質放出後の防護措置

UPZ内では、緊急時モニタリングによる空間放射線量率等の測定結果をOILの基準に照らし、下表のとおり必要な防護措置を実施するものとする。

基準の種類	空間放射線量率等	必要な防護措置
OIL1	500 μ Sv/h (地上1mで計測した場合の空間放射線量率)	数時間内を目途に区域を特定し、避難等を実施（移動が困難な者の一時屋内退避を含む。）
OIL2	20 μ Sv/h (地上1mで計測した場合の空間放射線量率)	1日以内を目途に区域を特定し、地域生産物の摂取を制限するとともに1週間程度内に一時移転を実施
OIL4	β 線：40,000 c p m (皮膚から数cmでの検出器の計数率)	避難基準に基づいて避難した避難者等を避難退域時検査を実施して、基準を超える際は迅速に除染

【 OILに応じた防護措置のフロー 】



5 . 避難等を適切かつ円滑に進めるための取組

県及び市町村は、避難の対象地域の住民はもとより、避難の受入先となる地域の住民に対して、平素から次の項目の普及・啓発に努め、住民の避難等が適切かつ円滑に進むよう努めるものとする。

ア. 避難対象地域の住民に対する項目

- ・ 地区ごとの避難先、一時集合所、避難経路、避難退域時検査実施場所
- ・ 避難手段、避難や屋内退避を行う時期や方法
- ・ 安定ヨウ素剤の正しい服用方法
- ・ 避難所での生活方法、携行すべき物品
- ・ 原子力災害時の情報入手の方法、問い合わせ窓口
- ・ 放射線に関する正しい知識 など

イ. 避難受入先の住民に対する項目

- ・ 受入れの対象となる避難元地域、避難所の場所、避難経路、避難退域時検査実施場所
- ・ 放射線に関する正しい知識 など

第3 住民の避難等に係る広報

1. 広報の基本方針

(1) 国、県、市町村等の連携

事故発生時の住民の混乱を防止するため、住民への情報提供、勧告、指示の伝達、報道機関への情報提供に関し、国、県、市町村、防災関係機関及び事故発生事業者は密接に連携し迅速に広報を行うものとする。

(2) 広報媒体の効果的活用

災害や防災に関する情報提供は、防災行政無線、広報車、テレビ・ラジオ、緊急速報メール、ホームページ、SNS等を効果的に活用するものとする。

(3) 定期的な情報提供

情報の空白期間が生じることによる流言飛語や様々な混乱の発生等を防止するため、特段の状況変化がなくても、繰り返し定期的に情報提供を行うものとする。

(4) わかりやすい広報

情報提供に際しては、情報の発信元を明確にし、わかりやすい広報を心がけるとともに、視聴覚障害者や外国人等にも配慮し、報道機関等の協力を得て、テレビやラジオ等における字幕や文字放送、外国語による放送等を活用するものとする。

2. 事故の各段階に応じた広報

(1) 事故等の発生から全面緊急事態までの広報

県及び市町村は、正確な事故情報を迅速に提供するとともに、冷静な行動を呼びかけるものとする。

(2) 放射性物質放出後の広報

県及び市町村は、避難や屋内退避等の対象となる地域名を重点的に広報するとともに、避難退域時検査実施場所、安定ヨウ素剤の配布場所等の情報を提供するものとする。

第4 住民等の避難

1. 一般住民の避難

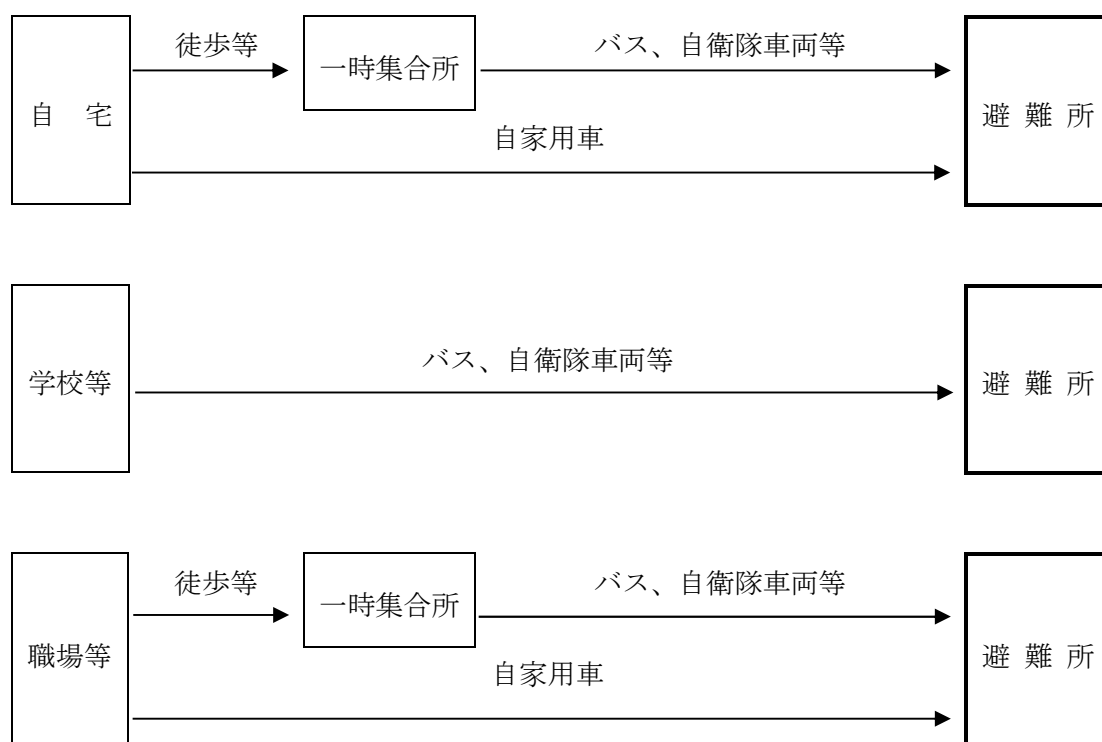
(1) 避難の方法

① PAZ内

避難の指示があったときに所在している場所からの避難を原則とする。ただし、避難準備のために自宅に戻ることは妨げないものとする。

- ・ 自宅
自家用車等による直接避難を原則とし、自家用車を持たないあるいは使用しない住民は、小学校区単位等に設けた一時集合所へ移動したのち、バス等による避難
- ・ 学校等
児童、生徒等が学校にいる場合はバス等による避難
なお、学校等の施設管理者は、児童・生徒等の保護者への引き渡し方法について、あらかじめ定めておくものとする。
- ・ 職場等
自家用車等による直接避難を原則とし、自家用車を持たないあるいは使用しない住民は、小学校区単位等に設けた一時集合所へ移動したのち、バス等による避難

【 避難のフロー 】

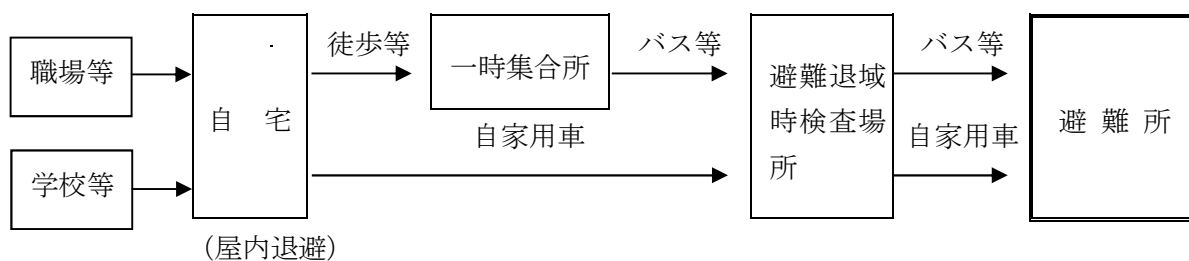


② UPZ内

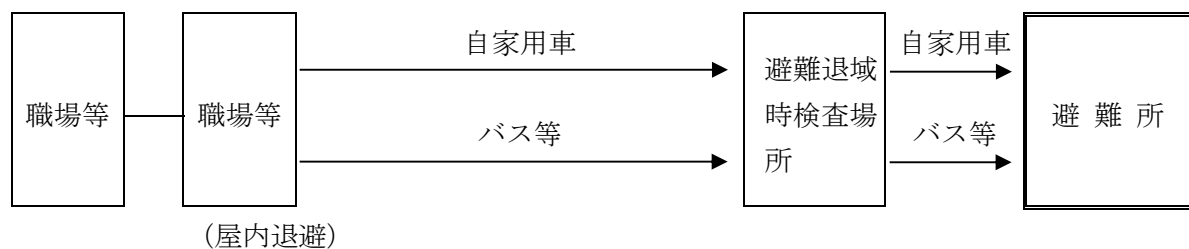
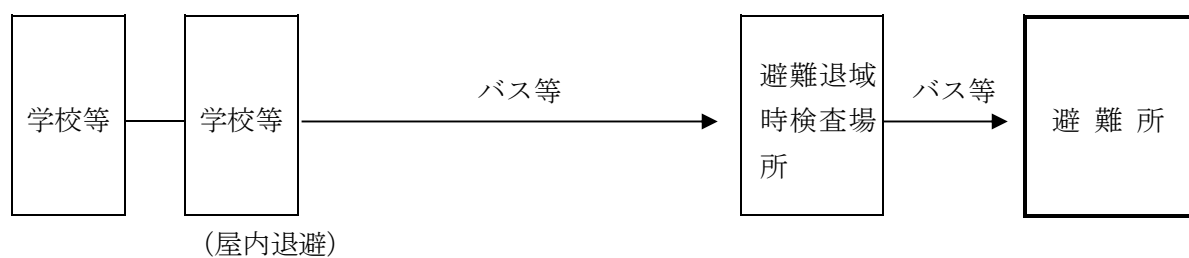
- ・ 屋内退避の指示が発せられた段階では、帰宅することを原則とする。
また、自宅のある地域が既に避難の対象となるなど、学校、職場等からの帰宅が困難な場合には、滞在している場所に屋内退避するものとする。
- ・ 避難、一時移転等の指示が発せられた場合には、自家用車等による避難を開始するものとする。
- ・ 自家用車を持たないあるいは使用しない住民は、小学校区単位等に設けた一時集合所へ移動したのち、バス等により避難するものとする。
- ・ 避難した住民に放射性物質が付着しているかどうかを検査し、移動に問題がないことを確認するため、避難退域時検査を実施するものとする。

【 避難のフロー 】

○ 原則



○ 帰宅が困難な場合



(2) 避難手段

避難手段については、自家用車を基本とする。また、自家用車を持たないあるいは使用しない住民の避難手段については、公的機関が手配したバス、福祉車両、自衛隊車両等を充てるほか、鉄道、フェリーなどあらゆる手段を検討するものとする。

2. 要配慮者の避難

(1) 避難の方法

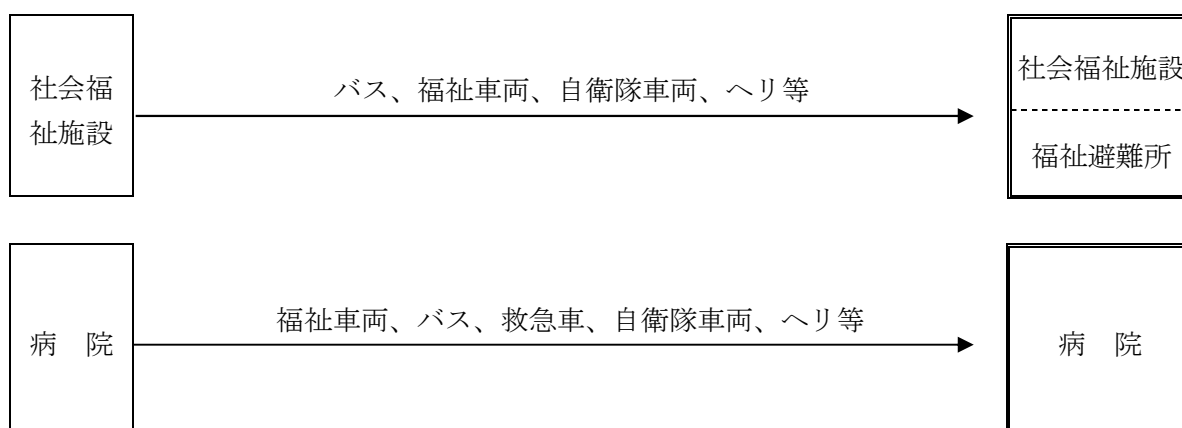
① P A Z 内

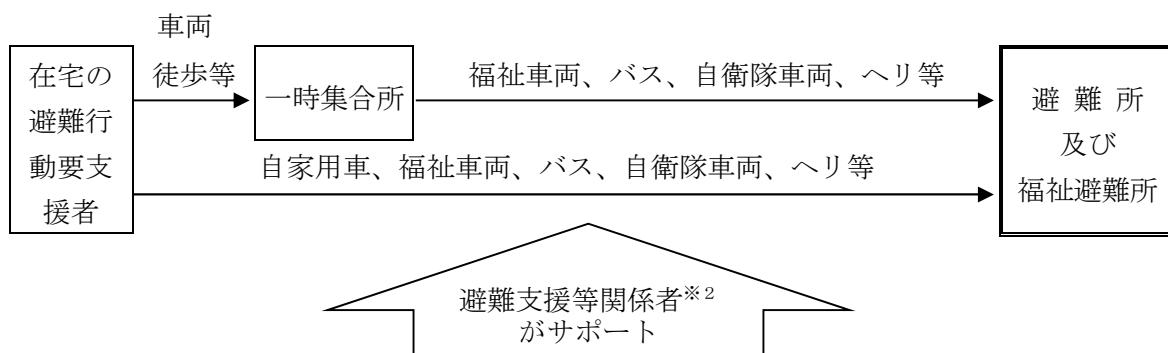
施設敷地緊急事態要避難者は、警戒事態の段階において避難準備を開始し、施設敷地緊急事態の段階において避難を開始するものとする。なお、事態の進展等により避難より屋内退避が優先される場合は、屋内退避を実施するものとする。

- ・ 社会福祉施設等入所者
社会福祉施設等の管理者は、県及び避難元市町村と連携しつつ、あらかじめ定めた社会福祉施設等に受入れを要請し、準備が整い次第、入所者は社会福祉施設等へ避難
- ・ 病院等入院患者
病院等医療機関の管理者は、県及び避難元市町村と連携しつつ、あらかじめ定めた病院等に受入れを要請し、準備が整い次第、入院患者は病院等へ避難
- ・ 在宅の避難行動要支援者※¹
避難支援等関係者の協力を得て、あらかじめ定められた個別計画等に基づき一般の避難所へ避難し、必要に応じて福祉避難所へ避難

※1 要配慮者のうち、自ら避難することが困難な者であって、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する者

【 避難のフロー 】





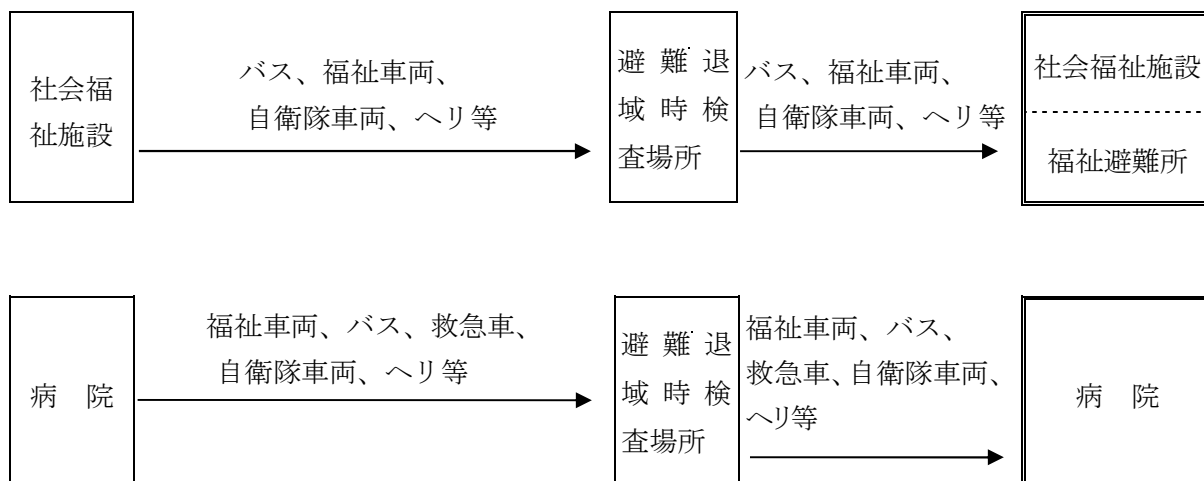
※2 消防機関、県警察、民生委員、市町村社会福祉協議会、自主防災組織その他の避難支援等の実施に携わる関係者

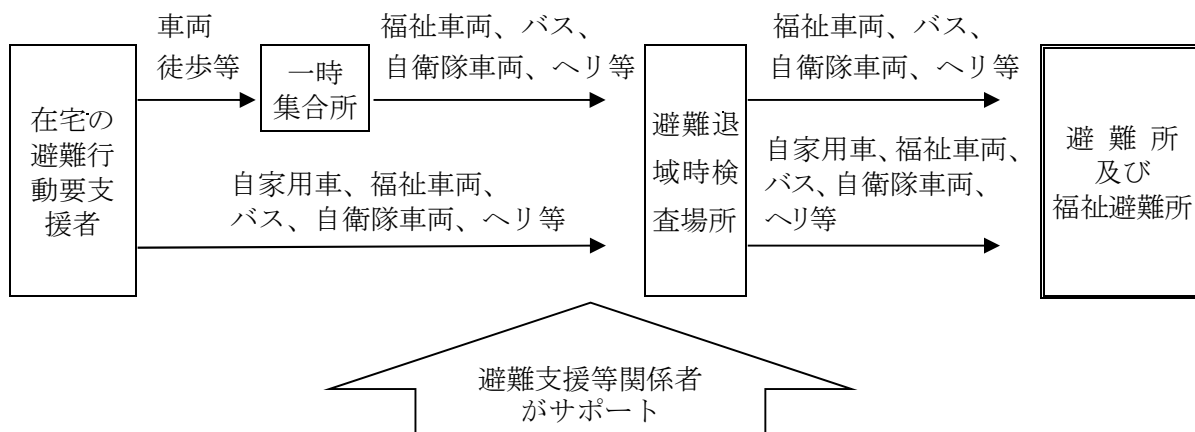
② UPZ内

避難、一時移転等の指示が発せられた場合には、次のとおり避難を開始するものとする。

- ・ 社会福祉施設等入所者
社会福祉施設等の管理者は、県及び避難元市町村と連携しつつ、あらかじめ定めた社会福祉施設等に受入れを要請し、準備が整い次第入所者を社会福祉施設等へ避難
- ・ 病院等入院患者
病院等医療機関の管理者は、あらかじめ定めた病院等に受入れを要請し、準備が整い次第入院患者を病院等へ避難
- ・ 在宅の避難行動要支援者
避難支援等関係者の協力を得て、あらかじめ定められた個別計画等に基づき一般の避難所へ避難し、必要に応じて福祉避難所へ避難

【 避難のフロー 】





(2) 避難手段

- ア. 社会福祉施設、病院等は、あらかじめバスや福祉車両等の避難手段を確保しておくものとする。
- イ. 県及び市町村は、国や関係機関の協力を得て、社会福祉施設等の輸送手段の確保に協力するものとする。
- ウ. 県は、自主防災組織、ボランティア等の協力に加え、警察、自衛隊、海上保安庁、運輸事業者等とあらかじめ協議し、要配慮者の避難手段確保の手順、体制を整えるものとする。
- エ. 市町村は、あらかじめ登録されている在宅の避難行動要支援者の避難支援を、避難支援等関係者の協力を得て行うものとする。

3 . 一時滞在者（観光客等）の避難

(1) 帰宅勧告

県及び市町村は、観光客等一時滞在者に対して、施設敷地緊急事態の段階で帰宅することを勧告し、報道機関や観光関連団体等を通じて、適切に情報提供を行うものとする。

(2) 帰宅できない場合の対応

避難が指示された段階で帰宅等できない場合は、最寄りの一時集合所から住民とともにバス等により避難を行うものとする。

4 . 外国人への配慮

(1) 情報提供

県及び市町村は、東海第二発電所の事故の状況、避難・屋内退避指示情報等が正確に伝わるよう、報道機関、語学ボランティアの協力を得て、テレビ、ラジオ、ホームページ等を活用し、適切に情報提供を行うものとする。

(2) 相談窓口

外国人からの問い合わせ等に対応するため、県は関係機関と連携して相談窓口を設置し総合的な相談に応じるものとする。

第5 複合災害への当面の対応

(1) 避難先が被災した場合の対応

ア. 県及び市町村は、避難先の被災状況及び避難の受入れが可能かどうかの確認を早急に行うものとする。

イ. 県及び市町村は、避難先地域が被災し避難の受入れが困難となった場合には、国や関係自治体と協議し一時的な避難先の確保に努めるものとする。

ウ. 避難先地域が被災した場合において、早期に第2の避難先を確保するため、県及び市町村は国に支援を要請するものとする。

(2) 被災した道路情報等の提供

県及び市町村は、大規模地震等により被災し通行不能となった道路等の情報について、迅速に提供するものとする。

第6 安定ヨウ素剤の配布・服用及び避難退域時検査の実施

1. 安定ヨウ素剤の配布・服用

(1) PAZ内

- ア. 施設敷地緊急事態の時点において、安定ヨウ素剤が事前に配布された住民に対し、防災無線や広報車等を用いて安定ヨウ素剤を手元に置くように指示するものとする。
- イ. 安定ヨウ素剤の服用不適切者や3歳未満の乳幼児（乳幼児に同伴する保護者を含む。）、丸剤の服用が困難な者は、安定ヨウ素剤を服用せず、施設敷地緊急事態で避難するものとする。
- ウ. 全面緊急事態に至った時点で、県は避難対象区域を含む市町村と連携し、国の原子力災害対策本部の指示に基づき、又は独自の判断により、直ちに安定ヨウ素剤の服用を指示するものとする。
- エ. 事前配布した安定ヨウ素剤を紛失している、外出中で安定ヨウ素剤を備蓄している施設が近隣にない等、身近に安定ヨウ素剤がない住民や一時滞在者については、避難の際に市町村から追加配布される安定ヨウ素剤を服用し避難するものとする。

(2) UPZ内

- ア. 県は、避難対象区域を含む市町村と連携し、国の原子力災害対策本部の指示に基づき、又は独自の判断により、原則として医師の関与の下で、安定ヨウ素剤を配布するとともに服用を指示するものとする。
- イ. 安定ヨウ素剤の配布については、複数の受け渡し窓口を設けるなど、避難・服用自体を遅延させない工夫や、被ばくを避けるための方策を講じるものとする。
- ウ. 避難が指示された段階で帰宅等できない一時滞在者は、最寄りの一時集合所から住民とともに避難する際に、備蓄されている安定ヨウ素剤を服用するものとする。

2. 避難退域時検査の実施

- ア. 避難退域時検査は、避難者や他の者及び環境に対して影響を及ぼすほどの放射性物質の付着（汚染）がないことを確認するために行うものとする。
- イ. 県は、国、指定公共機関、原子力事業者等と連携協力し、国が定める手順に従い住民等の避難退域時検査及び除染を行うものとする。
- ウ. 避難退域時検査の対象は、避難指示を受けた住民（ただし、放射性物質が事業所外に放出される前に避難退域時検査実施場所を通過する住民を除く。）及びその携行物品等とする。
- エ. 避難退域時検査実施場所については、避難指示を受けた住民が避難所まで移動する経路に面する原子力災害対策重点区域の境界周辺を基本にあらかじめ選定するものとする。
- オ. 避難退域時検査を実施するに当たっては、避難退域時検査実施場所を通過する車両の台数やモニタリングデータ等を踏まえ効率的に行うものとする。

第7 避難所の開設と運営等

(1) 開設と運営

ア. 避難開始当初においては、避難元市町村は、住民の送り出しに全力をあげなければならないため、避難所の開設、避難者の受入業務については、避難先市町村が行うものとする。

また、県有施設での避難者の受入れは、県が主体的に行うことを基本とする。

イ. 避難元市町村は、できるだけ早期に職員を避難所に派遣し、避難先市町村から避難所の運営の移管を完了させるものとする。

また、避難所の運営については、避難者及びボランティア等の協力を得て行うことができるものとする。

ウ. 避難所の運営については、食事の提供、医療体制、情報の提供、教育環境、安全の確保等に留意するとともに、相談窓口を設置するなど適切な対応に努めるものとする。

エ. 避難所の施設管理は、避難所の運営体制にかかわらず、施設管理者が引き続き行うものとする。

オ. 避難者が避難所の受入れ人数を超えるなど、避難所の運営に支障が生じる又はそのおそれがある場合は、県と避難元及び避難先市町村は、協議・調整の上、他の避難所を確保するものとする。

カ. 福祉避難所の設置が必要な場合には、避難元市町村と避難先市町村が連携・協力して福祉避難所を開設するものとする。

(2) 避難物資の確保

ア. 県及び避難元市町村は、避難に際して必要となる食糧や毛布等について、県及び避難元市町村が備蓄する物資を活用するほか、必要に応じ国や関係事業者、避難先自治体等に要請し、迅速に確保するものとする。

イ. 関係機関や他地域等からの食糧や資機材等の支援が迅速かつ円滑に受けられるよう、国と連携しながら早期に体制を整えるものとする。

(3) 避難者名簿の作成

避難元市町村は、避難所ごとに避難者名簿を家族単位で作成するものとする。

(4) 避難が長期化した場合の対応

ア. 避難が長期化する場合に備え、県は、国及び避難元市町村と連携し、避難者がホテルや旅館等へ移動できるようあらかじめ体制を整備するものとする。

イ. 県、国及び避難元市町村等は、応急仮設住宅の迅速な提供、公営住宅、賃貸住宅等の活用及びあっせんにより、避難所の早期解消に努めるものとする。

(5) 避難所における要配慮者の支援

ア. 社会福祉施設入所者及び病院等入院患者については各施設職員が、在宅の避難行動要支援者については家族が、中心となって支援を行うものとする。

イ. 県及び避難元市町村は、支援要員の不足が生じ、又はそのおそれがある場合は、国や避難先自治体等に要請し、医療、福祉関係者やボランティア等の応援要員を迅速に確保するものとする。

(6) 行政窓口の設置

避難元市町村は、避難先における行政サービスを提供するための行政窓口を避難先市町村内に設置するものとする。

第8 避難状況の確認

(1) 住民避難の確認

ア. 避難する住民は避難する際に避難済であることを、また避難することが困難な住民は支援が必要であることを示す目印を玄関等に表示するものとする。

イ. 避難元市町村は、県と連携し、警察、消防団、自主防災組織等の協力を得て住民が避難済みであること等の確認を行い、当該市町村の災害対策本部等で把握しておくものとする。

(2) 避難者の所在確認

避難元市町村は、避難者の所在について、避難所に避難した住民については、避難者名簿により、避難所以外に避難した住民については、警察や消防のほか避難した住民からの情報等をもとに確認するものとする。その際、個人情報取り扱いには十分配慮するものとする。

第9 今後の課題

広域避難計画の実効性を高めるため、引き続き以下の事項について検討を進め、その結果を本計画に順次反映させていくものとする。

ア. 県外の避難先の確保

イ. 避難退域時検査体制

- ・避難退域時検査を実施する要員の確保、資機材の調達、実施場所の確保等

ウ. 安定ヨウ素剤の配布体制

- ・緊急時における効率的な配布方法
- ・乳幼児が服用できる安定ヨウ素剤の確保

エ. 複合災害への対応

- ・複合災害時における第2の避難先の確保
- ・道路等の被災状況を住民へ情報提供する手段
- ・モニタリング機能の維持
- ・災害対策本部機能の維持

避難先地域の地図(第一の避難先)

- 東海村
- 日立市
- ひたちなか市
- 那珂市
- 水戸市
- 常陸太田市
- 高萩市
- 笠間市
- 常陸大宮市
- 鉾田市
- 茨城町
- 大洗町
- 城里町
- 大子町

